

白河市第2次総合計画

第10期実施計画

令和4年度

白河市



基本目標1

安全・安心に暮らせる人にやさしいまち

【安全・安心分野】



基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-1 防災・減災対策の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりが防災・減災に対する知識を身につけ、理解を深めることで、防災意識の高揚が図られるとともに、自主防災組織等の活動の充実により、平時から災害への備えができていく防災力の高い地域社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	総合防災訓練事業	過去の災害を教訓に、平時から災害へ備えるため、市、防災関係機関、自治会、消防団、市民等が参加する、総合的な訓練を隔年実施し、防災意識の高揚を図る。(隔年実施)	-	-		継続		生活防災課
2	自主防災組織育成助成事業	自主防災組織の結成促進及び育成のため、設立時の補助金を交付し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の仕組みづくりを推進する。	-	-		継続		生活防災課
3	震災対策農業水利施設整備事業	地震による被災の影響が大きい農業水利施設の耐震性を点検調査するとともに、地震により施設の損壊のおそれがあるなど必要な耐震性を有していない農業水利施設の整備を実施することにより災害の未然防止を図る。	1,440			継続		農林整備課
			1,400					
			40					
4	ブロック塀等改修助成事業	道路沿いにある建築基準法に適合しないブロック塀等の除却・新設及び改修について費用の一部を助成することで、震災に強いまちづくりを推進する。	1,500			継続		建築住宅課
			930					
			570					
5	緊急自然災害防止対策事業(河川)	令和元年度台風19号の豪雨により準用・普通河川において甚大な被害が発生した。被災箇所が多くが浸食を受け崩壊が起きた天然護岸であることから、氾濫のリスクを低減するため、河川護岸の整備を実施する。	100,000			継続		道路河川課
			100,000					
			0					
6	緊急浚渫推進事業	河道内に堆積した土砂の撤去や繁茂した樹木等を伐採し、河川の流下断面を確保することにより、河川災害を軽減する。	53,000			継続		道路河川課
			53,000					
			0					
7	防災マップ配布事業	新たな浸水想定区域の見直しや、災害対策基本法の改正による避難勧告の避難指示への一本化、更には新型コロナウイルス対策により避難所を追加したこと等から、新たに内容を更新した防災マップを配布し、防災情報の周知を図る。	8,393			拡充		生活防災課
			4,100					
			4,293					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-2 消防・救急体制の強化

【めざすまちの姿】

地域の安全を守る人材の確保や施設の整備により、緊急時に迅速かつ的確に対応できる消防・救急体制が確立することで、地域住民が安心して暮らせる環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	消防屯所等整備事業	緊急時、迅速に対応できる環境を整備するため、災害時のみならず、平常時から地域に密着した活動を展開している消防団の拠点である屯所を整備する。	-	-	R4	継続		生活防災課
			-	-				
			-	-				
2	消防車両等整備事業	緊急時、迅速に対応できる環境を整備するため、消防団活動に必要なポンプ自動車、小型動力ポンプ、軽積載車の配備を行う。	22,495	-	R4	継続		生活防災課
			16,800	-				
			5,695	-				
3	消防施設整備(消火栓等)事業	緊急時、迅速に対応できる環境を整備するため、水道管の新規敷設に伴い、消火栓の設置にかかる費用を負担する。	6,402	-	R4	継続		生活防災課
			0	-				
			6,402	-				
4	消防団員装備品整備事業	消防団員の安全確保のため、「消防団の装備の基準」等に基づき、装備品の充実・強化を図る。	10,640	-	R4	継続		生活防災課
			0	-				
			10,640	-				
5	消防団運営事業	地域生活の安全、安心を守るために重要な役割を果たす消防団員の処遇改善及び人員確保を図るため、年額報酬と出動報酬の見直しを行うとともに、団員個人への報酬の支払いのため、消防団管理システムを導入する。	68,633	-	R4	拡充		生活防災課
			0	-				
			68,633	-				

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-3 交通安全対策の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりの交通安全意識の醸成が図られ、交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーを実践しています。地域ぐるみによる活発な交通安全活動などが行われ、安全な交通環境が整うことで、子どもや高齢者、障がい者の安全が確保されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	交通安全啓発事業(4地域)	交通事故の無い安全・安心な地域社会を構築するため、市内小学生による交通安全ポスター・標語コンクールを実施し、交通安全に対する意識の高揚を図る。	931		R4	継続		生活防災課
			0					
			931					
2	交通教育専門員事業	交通教育専門員を中心に、地域での交通安全活動や交通安全広報活動を行い、市民の交通安全意識の醸成を図る。	2,230		R4	継続		生活防災課
			0					
			2,230					
3	交通安全施設整備事業	市道に区画線、カーブミラー、ガードレール等を設置し、歩行者及び通行車両の安全を確保する。	8,000		R4	継続		道路河川課
			0					
			8,000					
4	生徒用ヘルメット贈呈事業	自転車通学における交通事故等から子どもたちを守るため、中学1年生に対してヘルメットを贈呈する。	1,119		R4	継続		学校教育課
			0					
			1,119					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-4 防犯・消費生活対策の充実

【めざすまちの姿】

自分たちの地域は自分たちで守るという意識のもと、地域自衛型の防犯活動が行われ、地域社会において犯罪や事件の起きにくい防犯体制が整っています。
消費者トラブルに巻きこまれない対策が適切に行われ、日常生活の安心が確保されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	無料法律相談事業	多様化・複雑化するトラブルに適切に対応し、市民が抱える不安を解消するため、弁護士による無料法律相談を実施する。	1,080		R4	継続		生活防災課
			0					
			1,080					
2	消費者行政事業	広範・複雑・高度化している消費者問題を解消するため、「白河市消費生活センター」において、住民からの消費生活相談に対応する。	7,909		R4	継続		生活防災課
			7,471					
			438					
3	犯罪被害者支援事業	白河市犯罪被害者支援条例(令和4年3月議会に提案)に基づき、犯罪等により被害を受けた方及びその家族などに対し、生活の早期再建に向けて見舞金を給付する。	900		R4	新規		生活防災課
			0					
			900					
4	保育園・幼稚園施設環境整備事業 (保育園・幼稚園施設設備改修事業)	犯罪抑止力の向上と不審者の行動等に対し映像証拠を残し、安心して保育・教育ができる環境を整備するため、保育園、幼稚園に防犯カメラを設置する。	3,630		R4	新規	Ⅱ(2)	こども育成課
			0					
			3,630					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標1 安全・安心に暮らせる人にやさしいまち【安全・安心分野】

施策 1-5 原子力災害対策の推進

【めざすまちの姿】

放射性物質による環境汚染への対処が行われ、市内全域が放射線から安全な地域となり、市民が安心して元の生活を送れています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	仮置き場設置事業	白河地域仮置場の原状回復工事並びにこれに係る場内管理を行う。	294,943			継続		環境保全課
			294,943					
			0					
2	仮置き場管理事業	白河地域仮置場跡地の利活用を検討し、買い受ける。	105,012			新規		環境保全課
			0					
			105,012					
3	民間宅地除染対策事業	除染非同意世帯から除染を求められた場合に追加除染業務を行う。	56,069			継続		環境保全課
			56,069					
			0					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2

いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち

【健康・福祉・医療分野】



基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-1 健康づくり・健康管理の推進

【めざすまちの姿】

市民が健康づくりと疾病予防に関心を持ち、自主的な健康増進活動が活発化されることで、健康で生きがいを持ち自立した生活が送られるとともに、あらゆる世代の健やかな暮らしを支える良好な社会環境の構築により、健康寿命が伸びています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	第三次いきいき健康しらかわ21計画策定業務	健康づくりの指針となる令和6年度からの第三次健康増進計画・自殺対策計画策定のため、市民の健康づくり等に関する意識調査としてアンケートを実施し、次年度策定の計画書に反映させる。	2,400		新規		健康増進課	
			0					
			2,400					
2	予防接種事業	定期接種及び定期外である「おたふくかぜ」、「妊娠希望者等の風しん」及び小児及び妊婦対象に「インフルエンザ」ワクチン接種を実施し、費用負担の軽減を図り感染症のまん延防止と子育てしやすい環境づくりを推進する。また、風しん抗体価の低い43～60歳男性に対し、抗体検査及び予防接種を実施することにより先天性風疹症候群の予防につなげる。	194,359		拡充	Ⅱ(2)	健康増進課	
			4,610					
			189,749					
3	歯科保健事業	むし歯を予防するためフッ化物を活用し歯質の強化を図る。3歳児までは、フッ化物歯面塗布、4歳以上の幼稚園・保育園の園児及び小学校の児童並びに中学校の生徒に対してはフッ化物洗口を実施する。さらに、むし歯有病率が高くなる年中・年長児のいる幼稚園・保育園等に歯科衛生士を派遣し、6歳臼歯の大切さについての意識の醸成を図る。	1,285		継続	Ⅱ(2)	こども支援課	
			180					
			1,105					
4	禁煙応援プロジェクト事業	喫煙による動脈硬化や受動喫煙による健康被害を防止するため、個別面接を行いながら3か月間、禁煙を支援する。また、受動喫煙防止対策について正しい知識の周知に努める。	24		継続	Ⅲ(5)	健康増進課	
			0					
			24					
5	スリムアッププロジェクト事業	肥満を改善するため、18歳から74歳でBMI24以上の希望者を対象に、個人に合った運動や栄養指導を実施し、3カ月で3Kg以上の減量目標の達成を支援する。	186		継続	Ⅲ(5)	健康増進課	
			30					
			156					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
6	へる塩プロジェクト事業	高血圧予防講演会や減塩相談会を開催するとともに、特定健診で血圧高値の方や尿中塩分濃度高値者及び小学6年生に対し尿検査による塩分測定を実施し減塩についての啓発を行う。併せて、へる塩健康応援店の普及を図ることにより、健康に関する市民の意識の向上に努める。	712		継続	Ⅲ(5)	健康増進課	
			474					
			238					
7	健康ポイント事業	市民の健康に対する意識の醸成と健康増進のため、スマホアプリや活動量計を活用し、日々の歩行や血圧・体脂肪等の測定データを自動的に管理するとともに、健診受診や歩数等に応じてポイントを付与する健康ポイントプログラムを活用し、健康づくりを支援することで、健康寿命の延伸と医療費の抑制を図る。	17,373		継続	Ⅲ(5)	健康増進課	
			8,464					
			8,909					
8	特定保健指導事業	生活習慣病を予防することにより健康寿命を延ばし、医療費適正化につなげるため、特定健康診査の結果通知に基づき、動機付け支援、積極的支援など対象者に応じた指導を実施する。	4,263		継続	Ⅲ(5)	健康増進課 国保年金課	
			4,263					
			0					
9	重症化予防事業	糖尿病の受診中断者や未受診者など、糖尿病性腎症の重症化リスクが高い方を主治医と連携して支援する「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」や、このプログラム以外の生活習慣病重症化リスクが高い方を対象に、個別面接、家庭訪問等を行い、自主的に生活習慣の改善が出来るように支援し、医療費の抑制を図る。	1,688		継続	Ⅲ(5)	健康増進課 国保年金課	
			1,688					
			0					
10	特定健康診査事業	生活習慣病の予防及び重症化を防止することにより健康寿命を延ばし、医療費適正化につなげるため、特定健康診査を実施し、内臓脂肪の蓄積を伴うメタボリック症候群に該当する方や境界域にある予備群の方を的確に把握し保健指導に繋げる。	61,606		継続	Ⅲ(5)	国保年金課	
			48,154					
			13,452					
11	受診率等向上対策事業費	特定健康診査の受診率向上を図るため、「心電図検査」、「眼底検査」、「貧血検査」を追加するとともに、特定健診の自己負担の無償化を実施した。併せて過去の受診記録データから基礎分析を行った受診勧奨や、受診率の低い若年層の健康意識の向上のためにスマホを活用した事業などを実施する。	6,117		継続	Ⅲ(5)	国保年金課	
			6,117					
			0					
12	国民健康保険医療費適正化事業	国民健康保険被保険者の医療費を適正化するため、重複頻回受診者を訪問し、病状や受診状況を確認し、健康管理を指導することで、適切な受診を図る。また、ジェネリック医薬品使用差額通知書の送付や、啓発シールの配布により、同薬品使用率の向上を図る。	3,134		継続		国保年金課	
			3,134					
			0					
13	白河QOL向上プロジェクト事業	市民のQOL(生活の質)を長く、良く保ち続けるため、実態調査を行い、医療・介護・健診データと関連付けた分析を行う。その結果に基づき、健康支援事業を展開し、健康寿命の延伸と医療費の抑制につなげる。	1,787		継続	Ⅲ(5)	健康増進課	
			1,523					
			264					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
14	高齢者健康支援事業	地域や個人の健康課題を解決するため、主に後期高齢者を対象に健診データや住民への実態調査から地域の健康課題を明確化し、市の高齢者の特性に合った健康教育や個別指導を医療専門職(保健師・歯科衛生士等)が実施することで、健康寿命の延伸を図る。	3,388		継続	Ⅲ(5)	健康増進課	
			3,388					
			0					
15	すこやか相談・発達支援事業	保育園・幼稚園の4歳児を対象に「すこやか相談会」を実施し、保護者の子育てに関する悩みや心配事に応じるとともに、相談会後のフォローアップに努め継続的な支援を行う。併せて、保育園・幼稚園の保育力向上も図る。さらに、発達の遅れの可能性がある乳幼児を対象に、発達支援教室の開催(一部委託)や医師による発達相談会、保育園・幼稚園の巡回相談を実施することで育児不安を軽減し、健やかな発達支援を促す。また、今年度は教育部門との連携を推進するためモデル校の選定等に取り組む。	6,688		継続	Ⅱ(2)	こども支援課	
			2,513					
			4,175					
16	骨髄移植ドナー支援事業	骨髄等提供のために仕事を休んだことによる、骨髄等提供者(ドナー)の経済的な負担を軽減するため、ドナーに対して助成金を交付することにより、骨髄等の移植の推進及びドナー希望登録者の増加を図る。	140		継続		健康増進課	
			140					
			0					
17	新型コロナワクチン接種事業	コロナウイルス感染症の発症予防及び重症化予防、さらには感染症のまん延防止を図るため、コロナワクチン接種を開始した。1, 2回目の接種及び3回目の接種を引き続き行い、併せて5~11歳の方への接種を進めていく。	214,543		継続		健康増進課	
			214,543					
			0					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-2 医療体制の充実

【めざすまちの姿】

市民一人ひとりが「かかりつけ医」を持ち、身近な地域で適切な医療を受けています。
休日や夜間の急病に対して、誰もが安心して医療を受けられる体制が整っています。
国の制度等の変更や社会経済情勢の変化に柔軟に対応した国民健康保険制度の健全な運営が図られています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	在宅当番医制事業	休日における初期救急医療体制の確保を図る。	2,547			継続	Ⅱ(2)	健康増進課
			0					
			2,547					
2	休日歯科診療事業	休日における歯科診療体制の確保を図る。	1,015			継続	Ⅱ(2)	健康増進課
			0					
			1,015					
3	小児平日夜間救急医療事業	子どもの健康を守り、安心して子育てができる環境の向上に資するため、夜間における小児初期救急医療体制の整備充実を図る。	1,771			継続	Ⅱ(2)	健康増進課
			0					
			1,771					
4	病院群輪番制事業	休日・夜間に入院治療を要する重症患者に対し、二次救急医療の確保を図る。	8,605			継続		健康増進課
			0					
			8,605					
5	救急医療体制強化支援事業	救急搬送を受け入れている二次救急医療機関に対し、本市及び西白河郡内町村で医師の確保を支援することで、救急搬送の応需率向上を図り、救急医療体制を強化する。	20,100			継続		健康増進課
			0					
			20,100					
6	地域医療体制支援事業	救急医療・周産期医療・小児医療及び脳疾患医療充実のため、本市及び西白河郡内町村・那須町において、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し支援を行い、医療体制の整備充実を図る。	55,400			継続	Ⅲ(5)	健康増進課
			0					
			55,400					
7	みんなが安心できる地域医療づくり事業	市民の適正な医療機関の受診方法について啓発を行う。また、医学部生を対象に地域医療体験研修事業を実施し、将来の医師確保に向けての布石とする。	710			継続		健康増進課
			0					
			710					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生 事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	医療人材確保支援事業	白河地域の看護師不足に対応するため、白河医師会白河准看護学院の安定的な運営を支援し、看護師の確保を図る。	1,910		継続			健康増進課
			0					
			1,910					
9	医療機関新規開業支援事業	安心して暮らせる医療体制を整備するため、市内で新たに開業する医師及び医業を継承する医師に対して奨励金を支給し、医師の確保を図る。	10,177		継続	II(2)		健康増進課
			0					
			10,177					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-3 子育て支援の推進

【めざすまちの姿】

子どもと保護者の保育ニーズに合わせたきめ細やかなサービスを提供することにより、子育てに対する不安も減り、子どもは伸び伸びと心身とも健やかに成長しています。
 子育てに伴う経済的負担の軽減を含めた総合的な支援策を充実・拡充することにより、子どもを安心して産み、子育てしやすいまちが形成されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	地域子育て支援拠点事業	乳幼児とその保護者が気軽に集い、語り合い、交流する場を設けるとともに、必要に応じて育児相談や子育て情報の提供を行うことにより子育てを支援する。	12,498		継続	II(2)	こども支援課	
			8,330					
			4,168					
2	子育て支援ガイドブック作成事務	妊娠・出産・育児・子育て支援に関する情報を一元化し、行政サービスや各種手当、相談窓口などの情報をわかりやすく提供するとともに、広く市民に周知することで、出産や育児など子育てに対する不安の軽減を図る。	-		継続	II(2)	こども支援課	
			-					
			-					
3	ファミリーサポートセンター委託事務	子育てを手伝って欲しい人と子育てを手伝ってあげたい人が会員となり、子どもの一時的な預かりや保育園・幼稚園等への送迎など子育てを支え合う事業を支援する。	2,283		継続	II(2)	こども支援課	
			1,520					
			763					
4	家庭訪問型子育て支援(ホームスタート)事業	未就学児を持つ引きこもりがちな親を対象に、地域の子育て経験者が定期的に家庭を訪問し、地域社会との関わりを手助けするなど、孤立化や児童虐待の未然防止につなげる活動を支援する。	2,072		継続	II(2)	こども支援課	
			2,042					
			30					
5	保育元気アップ緊急支援事業	保護者の放射性物質への不安や児童の運動不足解消のため、保護者への相談事業を実施するとともに、外遊びなどの自然と触れ合う機会を創出することにより、安心して子育てできる環境の整備を図る。	9,515		継続	II(2)	こども育成課	
			9,515					
			0					
6	子育てサロン推進事業	子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、未就学児及びその保護者が気軽に集い交流し、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し、その費用の一部を助成する。	480		継続	II(2)	こども支援課	
			0					
			480					
7	子育て支援アプリ活用事業	スマートフォン向けの子育て支援アプリを活用し、子育て支援の取組みや地域子育て支援拠点、遊び場等の情報を迅速に分かりやすく発信することで子育てを支援する。	74		継続	II(2)	こども支援課	
			0					
			74					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	こども医療費助成事業	出生から18歳までの入院・外来に係る医療費の保険診療分一部負担金を助成することで、児童の健全な育成と更なる福祉の増進を図る。	271,904		継続	II(2)	こども支援課	
			141,795					
			130,109					
9	母子訪問指導事業	妊産婦・乳幼児の家庭訪問を実施し保健指導を行うとともに、生後4ヶ月までの乳児のいる家庭を全戸訪問するこにちは赤ちゃん訪問事業や、養育支援が必要な家庭を訪問する養育支援訪問事業と一体的に事業を実施することで健やかな子育てを支援する。	4,575		継続	II(2)	こども支援課	
			1,706					
			2,869					
10	妊産婦健康診査事業	妊娠中及び産後の異常の早期発見や、産後うつ等の精神面早期支援及び新生児虐待予防のため、妊娠中に15回、産後に2回の健診を行う。また、新たに、健診回数が増える多胎妊婦に追加健診5回分の費用を助成する。産前からの切れ目のない支援で、必要なサービスへの橋渡しなどを行い、安心して出産・育児ができる環境づくりを推進する。	57,312		拡充	II(2)	こども支援課	
			2,112					
			55,200					
11	「ふれあいの場」創出事業	独身女性及び県南地域の独身男性を対象とした「出逢いの場」の提供をはじめ、「世話やき人」の発掘など人材育成も含めた結婚支援事業を県南9市町村で連携して行い、少子化問題の解決を図る。	500		継続	II(1)	生活防災課	
			0					
			500					
12	新生児聴覚検査事業	先天的な聴覚障害による音声言語発達等への影響が最小限に抑えられるよう、新生児聴覚検査を実施し、早期発見・早期療育を図る。また、検査に係る費用について一部公費負担し、受診者の経済的負担の軽減を図る。	1,905		継続	II(2)	こども支援課	
			0					
			1,905					
13	産後ケア事業	若年夫婦や子育て体験の不足等により育児の知識や技術に不安を持つ産婦に対し、宿泊ケア・日帰りケアを提供することにより自信を持って育児が行えるように支援し、子どもを安心して産み育てられる環境づくりを推進する。	629		継続	II(2)	こども支援課	
			314					
			315					
14	乳幼児健康診査事業	乳幼児の健康管理、疾病の早期発見と子育て支援を目的に、発達の節目である4か月児・1歳児・1歳6か月児・2歳児・3歳児を対象に健診を行う。また、発達支援や虐待予防に重点を置いた問診・指導を行うとともに、栄養指導・歯科指導・フッ化物歯面塗布を同時に実施するなど、内容を充実させ、切れ目のない支援を行う。	6,073		継続	II(2)	こども支援課	
			620					
			5,453					
15	病児保育事業	保護者の育児への負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを一時的に預かる病時保育施設を運営し、仕事と育児の両立を支援する。	16,701		継続	II(2)	こども育成課	
			10,203					
			6,498					
16	子どもの居場所づくり支援事業	生活から学習面まで多面的に支援するため、放課後などに食事の提供や学習支援等を行う子どもの居場所(こども食堂)を確保し、子どもの健やかな育成を図る。	1,560		継続	II(2)	こども支援課	
			1,560					
			0					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
17	ひとり親家庭ジョブサポート事業	ひとり親家庭の親に対する就業支援のため、生活の安定と自立のために寄り添う「就業支援専門員」を配置する。	2,007		継続	II(2)	こども支援課	
			1,006					
			1,001					
18	ひとり親家庭キャリアアップ応援貸付事業	資格取得のために養成機関で修業中のひとり親家庭の親に対して、生活費月5万円(子どもの人数による加算有り)を貸し付けるとともに、修業終了後一定の条件を満たした場合、その返還を免除することで経済的自立を支援する。	2,400		継続	II(2)	こども支援課	
			0					
			2,400					
19	ひとり親家庭医療費助成事業	母子・父子家庭の親と児童及び父母のいない児童の健康と福祉の増進を図ることを目的に、医療費の一部を助成する。	12,658		継続	II(2)	こども支援課	
			6,321					
			6,337					
20	ひとり親家庭キャリアアップ応援給付事業	養成機関で資格取得を目指す場合に、一定期間訓練促進給付金を支給し、修業期間中の生活費の負担軽減を図る。	6,530		継続	II(2)	こども支援課	
			4,897					
			1,633					
21	就学援助事業	就学困難と認められる児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、学用品費や給食費など必要となる経費の援助を行う。	71,712		継続	II(2)	学校教育課	
			2,524					
			69,188					
22	多子世帯給食費負担軽減事業	子育てしやすい環境の充実させるため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に学校給食費を全額助成し、保護者の負担軽減を図る。	18,854		継続	II(2)	健康給食推進室	
			0					
			18,854					
23	子育て世代包括支援センター事業	妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援を実施するため、相談機能の充実や関係機関との連携強化を図り、育児不安の解消、虐待予防に努め、健やかな子育ての支援を推進する。	1,275		継続	II(2)	こども支援課	
			1,052					
			223					
24	保育士確保対策事業	民間保育園等の保育士不足に対応するため、有料職業紹介事業者を介して保育士を採用する際の紹介料に相当する額を補助する。	1,200		継続	II(2)	こども育成課	
			0					
			1,200					
25	人材確保・組織体制強化事業(保育体制・保育補助者雇上強化事業)	保育の受け皿拡大に必要な保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	6,328		継続	II(2)	こども育成課	
			5,312					
			1,016					
26	白河っ子すくすく応援クーポン券支給事業	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、0歳児～3歳児を持つ家庭に対して、おむつ、おしりふき、ゴミ袋等と交換できる3万円分のクーポン券を交付し、安心して子育てができる環境を整備する。	41,905		拡充	II(2)	こども支援課	
			0					
			41,905					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
27	子どもに係る国民健康保険税の減免事業	子育て世代の負担軽減を図るため、子ども(18歳以下)に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	19,160		継続	II(2)	国保年金課	
			19,160					
			0					
28	白河市新婚生活スタート応援事業	若年層の婚姻率を上げるため、若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住居の購入費、家賃、引越費用、リフォーム費用等)を補助し、定住促進及び少子化対策を図る。	4,800		継続	II(2) III(2)	建築住宅課	
			2,400					
			2,400					
29	子育て短期支援事業	保護者の育児疲れ等により、家庭における児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で一時的に児童の養育を行う事業を実施し、子育てしやすい環境づくりを推進する。	194		継続	II(2)	こども支援課	
			129					
			65					
30	白河っ子応援！子育てなるほどバスツアー事業	子育て期の親子、出産予定の方や子育てに関心のある方などを対象に、市の子育て関連施設・事業の紹介などを行うバスツアーを実施し、「安心して産み育てられるまち」を内外に発信する。	28		継続	II(2)	こども支援課	
			0					
			28					
31	妊産婦医療費助成事業	妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の助成を行い、妊婦の経済的負担の軽減を図る。	6,669		継続	II(2)	こども支援課	
			0					
			6,669					
32	ごみ袋支給事業	児童扶養手当受給者を対象にごみ袋を支給することにより、一人親世帯の経済的負担軽減を図るとともに自立を支援する。	2,291		継続	II(2)	環境保全課	
			763					
			1,528					
33	母子健康支援事業(子育てスキルアップ事業:脳と心と体を育む遊びの教室)	養育者との間で十分な愛着が形成されず情緒や対人面に問題が起こるケースが増えているため、愛着形成に必要な関わり方を定着させる遊びの教室を開催し、メディアに頼らない子育ての普及を図る。	3,238		新規	II(2)	こども支援課	
			2,075					
			1,163					
34	新生児特別定額給付金事業	新型コロナウイルス感染症が市民生活に与える影響を勘案し、子どもを養育する保護者の経済的負担の軽減と子どもの健やかな成長に寄与するとともに、安心して出産・子育てができる環境づくりを支援する。	20,078		継続	II(2)	こども支援課	
			20,078					
			0					
35	子ども家庭総合支援拠点事業・家庭児童相談事業	子どもとその家庭及び妊産婦が抱える問題を解決に導くため、その家庭や関係機関等からの総合的な相談に応じ、実情の把握、情報提供、連絡調整、訪問等により必要な支援や関係機関へつなぐとともに継続的な相談支援を行う。	8,572		継続	II(2)	こども支援課	
			3,790					
			4,782					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
36	保育園・幼稚園ICT化事業	保護者の利便性と保育業務の質の向上を図るため、園児の登降園管理や保護者との連絡などの業務を保育支援システム導入により効率化する。	9,855		拡充	Ⅱ(2)	こども育成課	
			9,855					
			0					
37	放課後児童クラブ運営事業 (支援の質の向上)	児童が放課後児童クラブで過ごす時間をより有意義なものとし、支援の質の向上を図るため、支援員の研修を実施するとともに、各クラブの備品等の充実を図る。	3,505		新規	Ⅱ(2)	こども育成課	
			2,336					
			1,169					
38	放課後児童クラブ運営事業 (民間児童クラブ利用料補助)	待機児童の解消に向けて、民間児童クラブの利用を促進するため、4～6年生が民間児童クラブを利用する際の利用料の一部を補助する。	2,160		新規	Ⅱ(2)	こども育成課	
			1,440					
			720					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策2-4 高齢者福祉の推進

【めざすまちの姿】

高齢社会に対応した介護・保健福祉・生きがづくりなどの各種取組みを計画的に進めることで、高齢者を含めたすべての市民が個人の尊厳を保持しながら、住み慣れた地域で心身ともに健やかに暮らしています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	要介護高齢者介護激励金給付事業	在宅介護者の経済的負担を軽減するため、要介護3~5の認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している方に対し、毎年激励金を支給する。	11,100		継続		高齢福祉課	
			11,100					
			0					
2	白河市老人クラブ連合会運営事業	高齢者の生きがづくりのための多様な社会活動支援として、白河市老人クラブ連合会を通して単位老人クラブの運営費を助成する。	2,663		継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			633					
			2,030					
3	老人クラブ活動特別事業	高齢者の生きがづくりのため、老人クラブ連合会が各地域において工夫を凝らして行う事業に要する経費及び連合会の運営費を助成する。	1,626		継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			133					
			1,493					
4	車イス同乗軽自動車貸出事業(4地域)	自力歩行が困難な高齢者や障がい者の通院等の外出を支援するため、車椅子同乗軽自動車や昇降シート付軽自動車の貸出しを行う。	443		継続		高齢福祉課	
			0					
			443					
5	高齢者あんしん見守り事業	一人暮らしの高齢者や身体障がい者等が安心して暮らせるようにするため、ペダント式の緊急通報装置やセンサー等を利用し、急病や事故等の緊急時に迅速かつ適切な対応ができるようにするとともに、地域協力員や民生委員等と連携して見守りを実施する。	6,973		継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			4,027					
			2,946					
6	寝具乾燥業務委託事業	在宅生活の快適化及び介護の軽減を図るため、65歳以上の一人暮らしの方や要介護3~5の認定を受けた65歳以上の寝たきりの方を対象に、月に1回寝具類の丸洗い・乾燥を行う。	600		継続		高齢福祉課	
			0					
			600					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
7	要介護高齢者巡回理・美容券交付事業	在宅生活の快適化と衛生保持を図るため、要介護4・5の認定を受けた65歳以上の在宅の方を対象に、家庭で理・美容師に散髪してもらう際に使用できる助成券(1回2,500円)を年間5枚交付する。	431		継続			高齢福祉課
			0					
			431					
8	はり、きゅう、マッサージ等施術費助成事業	70歳以上の方または身体障害者手帳1級・2級の交付を受けている65歳以上の方を対象に、はり・きゅう・マッサージの施術を受ける際に使用できる助成券(1回1,000円)を年間6枚交付する。	2,738		継続			高齢福祉課
			2,646					
			92					
9	高齢者等住宅改修助成事業	高齢者が在宅での生活をできるだけ長く続けられるよう、自宅における転倒や熱中症による身体機能の低下から介護状態に陥ることを予防するため、また、在宅での生活を安全安心に送れるよう、要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方を対象に、住宅改修、エアコン設置、火災報知器に要する経費の一部を助成する。	3,600		拡充			高齢福祉課
			1,260					
			2,340					
10	高齢者サロンあったかセンター事業 (介護保険特別会計)	高齢者が歩いて行ける範囲を目安に、高齢者が気軽に集まり地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	6,696		継続			高齢福祉課
			4,319					
			2,377					
11	介護支援いきいき長寿ポイント事業 (介護保険特別会計)	高齢者が登録施設で行った介護支援活動に対して換金可能なポイントを付与し、高齢者の外出促進、社会参加、健康維持増進を図り介護予防につなげる。	1,147		継続	Ⅲ(5)		高齢福祉課
			740					
			407					
12	在宅高齢者介護用品支給事業 (介護保険特別会計)	在宅介護者の経済的負担の軽減及び在宅生活の継続を図るため、市民税非課税世帯に属する要介護4・5の認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族の方を対象に、紙おむつ等の介護用品と引き換えできるサービス券(月一回5,000円限度)を交付する。	2,502		継続			高齢福祉課
			1,445					
			1,057					
13	食の自立支援事業 (介護保険特別会計)	65歳以上の一人暮らしの方又は65歳以上の方のみの世帯で、身体の障がい等の理由により食事の用意が困難な方(世帯)を対象に、週に3回を限度とし昼食を配達するとともに安否確認を行う。	6,708		継続			高齢福祉課
			3,874					
			2,834					
14	あったか訪問収集事業 (介護保険特別会計)	自力でごみを集積所へ出すことが困難で、身近な人の協力が得られない65歳以上の一人暮らしの方等を対象に、ごみの訪問収集と安否確認を行う。	4,026		継続			高齢福祉課
			0					
			4,026					
15	地域包括支援センター運営事業 (介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターを運営する。	88,885		継続	Ⅲ(5)		高齢福祉課
			51,331					
			37,554					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
16	認知症サポーター養成事業 (介護保険特別会計)	認知症高齢者の見守りを地域において行うことにより、認知症高齢者が安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するため、認知症の基本的な知識を有する認知症サポーターを養成する。	209		継続		高齡福祉課	
			120					
			89					
17	認知症高齢者見守り事業 (介護保険特別会計)	認知症の方やその家族が住み慣れた地域において安心して暮らし続けるようにするため、認知症の人の生きがい活動支援や介護家族の支援強化、認知症に関する正しい知識の普及啓発活動を行う認知症高齢者等支援ボランティアを養成する。	126		継続		高齡福祉課	
			73					
			53					
18	認知症ケアパス普及啓発事業 (介護保険特別会計)	認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるようにするため、「認知症ケアパス」を作成する。	225		継続		高齡福祉課	
			130					
			95					
19	認知症初期集中支援推進事業 (介護保険特別会計)	認知症の早期診断・早期発見に向けた支援体制を構築するため、「認知症初期集中チーム」を配置し、認知症の方やその家族に対し自立生活のサポートを行う。	790		継続		高齡福祉課	
			456					
			334					
20	認知症地域支援・ケア向上事業 (介護保険特別会計)	認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにするため、家族等の相談や関係機関の連携支援を行う地域支援推進員を配置するとともに、認知症に対する啓発を行う。	2,775		継続		高齡福祉課	
			1,608					
			1,167					
21	在宅医療・介護連携推進事業 (介護保険特別会計)	医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して生活ができるようにするため、「白河地域在宅医療拠点センター」を中心とした、多職種協働により医療と介護を一体的に提供できる体制作りを推進する。	10,225		継続		高齡福祉課	
			5,905					
			4,320					
22	生活支援体制整備事業 (介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるようにするため、地域資源の活用と連携を図る生活支援協議体とコーディネーターの協働による地域支えあいの仕組みづくりを推進する。	6,582		継続	Ⅲ(5)	高齡福祉課	
			3,801					
			2,781					
23	一般高齢者介護予防事業 (介護保険特別会計)	高齢者が可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができるようにするため、健康チャレンジ相談会や地区元気アップ講座等を開催するとともに、保健師等による健康指導を行うことで、要介護状態になることを予防する。	739		継続		高齡福祉課	
			477					
			262					
24	福祉・介護人材確保支援事業	急激な高齢化の進行による介護サービス需要の増加に伴い、介護人材不足が課題となっている現状から、地域の介護人材育成の要となる「しらかわ介護福祉専門学校」に対して財政支援を行うとともに、学生に対して新たに入学・就職準備金を給付し、学生の経済的な負担軽減を図る。	11,014		拡充		高齡福祉課	
			1,600					
			9,414					
25	介護予防・生活支援サービス事業 (介護保険特別会計)	総合事業の開始に伴い、「介護予防訪問介護」と「介護予防通所介護」に加え、本市独自のサービスとして「介護予防生活支援サービス」と「介護予防運動機能向上サービス」を実施する。	176,349		継続		高齡福祉課	
			113,745					
			62,604					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
26	高齢者居場所づくり事業 (介護保険特別会計)	高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するための場として、常設型の「居場所」が現在、白河地域に2箇所、表郷地域に1箇所、東地域に1箇所、計4箇所設置されており、今後も高齢者が気軽に集まり交流する場として、新たな「居場所」づくりの開設に向けた取組みを続ける。	8,000		継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			5,160					
			2,840					
27	高齢者介護用ごみ袋支給事業	紙おむつを使用している高齢者を在宅で介護している家族の経済的負担を軽減するため、指定ごみ袋(燃えるごみ)を年間最大120枚と引き換えできる支給券を交付する。	218		継続		高齢福祉課	
			0					
			218					
28	認知症高齢者保険加入事業	安心して暮らせる地域の実現のため、認知症の方を対象とした、徘徊中に起こした事故等に対する個人賠償責任保険に市を契約者として加入する。	72		継続		高齢福祉課	
			0					
			72					
29	らく楽健康体操事業	高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康で生きいきとした生活を送れるようにするため、「コーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け介護予防健康体操プログラムを作成し、筋力維持や運動機能の向上を図る。	427		継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			427					
			0					
30	成年後見制度利用支援事業 (介護保険特別会計)	判断能力が不十分な認知症高齢者等に対し、成年後見制度の利用支援を行うことにより、要支援者の自立した生活の擁護を図る。また令和3年度より、制度に係る地域課題や解決策を検討する場として、行政と関係機関・専門職で組織される「しらかわ成年後見推進会議」を設立し、関係機関が自発的に協力する体制づくりを進める。	1,849		継続		高齢福祉課	
			1,068					
			781					
31	自立支援型地域ケア会議技術的支援事業 (介護保険特別会計)	リハビリテーションに関する専門知識を有する多職種の方の助言により、高齢者の自立支援及び生活の質の向上に資するケアマネジメントの実現と、それに基づく介護サービスの提供を実現することによりQOL(生活の質)の向上を目指す。	1,130		継続		高齢福祉課	
			729					
			401					
32	地域ケア会議推進事業 (介護保険特別会計)	地域包括ケアシステムの構築に向けた施策を推進するため、医療・介護等の専門職を始め、NPO、社会福祉法人、民生委員等地域の多様な関係者による会議を開催し、共有された地域課題を地域づくりや政策形成に結びつける。	30		継続		高齢福祉課	
			18					
			12					
33	地域包括支援センター整備事業	より身近に高齢者に関わる総合相談窓口を設置し、その機能強化を図るとともに、きめ細やかな高齢者支援・地域づくりを推進するため、令和2年度、大信地域に白河市地域包括支援センターの支所として「大信サブセンター」を開設した。今後も、地域の身近な相談窓口として日常生活圏域への設置を基本とした新たな地域包括支援センターの設置に向けた取組みを進める。	-		継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			-					
			-					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
34	高齢者虐待防止対策事業 (介護保険特別会計)	近年、高齢者虐待の件数は増加傾向を示しており、コロナ禍による施設利用の制限や外出自粛により、在宅での時間が増え、養護者の介護負担が増加している事や、虐待行為への理解不足が要因として挙げられる事から、高齢者虐待に対する正しい理解の促進を通じて、高齢者の権利擁護を推進するため、市民向けのパンフレットの配布や市民や介護施設職員を対象とした、虐待防止に係る講演会を開催する。	854		拡充		高齢福祉課	
			493					
			361					
35	高齢者見守り生活支援事業	地域密着型の介護予防体制の構築と「新しい生活様式」へ対応するため、日常生活に欠かせない買い物の支援と高齢者への声かけを移動販売車で実施し、地域の高齢者を見守りながら買い物をサポートする。また、電話による安否確認を実施し、孤立防止と見守りを継続して実施する。	19,377		継続	Ⅲ(5)	高齢福祉課	
			2,300					
			17,077					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-5 障がい者福祉の推進

【めざすまちの姿】

障がい者の意思を尊重した福祉施策を推進することで、障がい者が住み慣れた地域で自立した生活を営むために必要なサービスと支援を受けられる社会が実現しています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	特定疾患患者見舞金支給事業	市内に住所を有し、国が定める特定疾患や指定難病、小児慢性特定疾病で治療を受けている方及び慢性じん疾患により人工透析を受けている方を対象に、年額1万円の見舞金を支給する。	4,310		R4	継続		社会福祉課
			0					
			4,310					
2	重度障がい者支援事業	重度の障がいのある方を対象に、医療費や通院交通費の助成、在宅で使用する治療材料費や衛生器材費の給付等を行い、経済的な負担を軽減する。また、令和3年8月診療分より、医療費の助成方法を「償還払い」から「現物給付」に見直し、県内全域の医療機関・薬局での窓口負担を無くすことで利便性の向上を図る。	128,750		R4	継続		社会福祉課
			65,056					
			63,694					
3	障がい福祉サービス支給事業	障がいのある方を対象に、居宅や障がい者支援施設、グループホーム等において生活介護や自立訓練、就労支援、施設入所支援などの福祉サービスを提供し、日常生活や社会生活を総合的に支援する。	1,222,932		R4	継続		社会福祉課
			914,275					
			308,657					
4	地域生活支援事業	障がいのある方を対象に、日常生活用具の給付や相談支援員の派遣、手話等による意思疎通の支援、訪問入浴や日中一時預かりサービスの提供などを行い、自立した日常生活や社会生活を支援する。また、障がいのある方の将来や親亡き後などの緊急時に備えるため、障がい者基幹相談支援センターにコーディネーターを配置し、要支援者の掘り起こしや相談支援、関係事業所との受入れ調整など、地域生活支援体制の整備を推進する。	64,777		R4	継続	Ⅲ(5)	社会福祉課
			19,041					
			45,736					
5	障がい児福祉サービス支給事業	障がいのある児童を対象に、居宅や障がい児通所事業所等において児童発達支援や放課後等デイサービスなどの福祉サービスを提供し、発達や自立を支援する。	446,942		R4	継続		社会福祉課
			334,807					
			112,135					
6	難聴児補聴器購入費等助成事業	身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴を抱える児童を対象に、補聴器の購入費又は部品交換費の一部を助成し、言語の習得や教育等における健全な発育を支援する。	336		R4	継続		社会福祉課
			112					
			224					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
7	自立支援医療事業	精神又は身体に障がいのある方等を対象に、障がいの程度を軽くしたり、手術などで日常生活や職業能力を高めたりするための医療が必要な場合に医療費の一部を助成し、経済的な負担の軽減を図る。	74,008		継続		社会福祉課	
			55,483					
			18,525					
8	補装具費支給事業	身体に障がいのある方等を対象に、補聴器や義肢、車椅子などの身体機能の代わりになったり、身体機能を補ったりするための「補装具」の購入費や修理費を支給し、日常生活及び社会生活における自立の促進を図る。	14,126		継続		社会福祉課	
			10,594					
			3,532					
9	特別障がい者手当等支給事業	精神又は身体に著しく重度の障がいを有し、日常生活において常時特別の介護を必要とする特別障害者等を対象に、政令で定める所得保障制度として「特別障害者手当」や「障害児福祉手当」を支給し、福祉の向上を図る。	20,683		継続		社会福祉課	
			15,448					
			5,235					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標2 いきいきと健やかで明るい笑顔があふれるまち【健康・福祉・医療分野】

施策 2-6 地域福祉の充実

【めざすまちの姿】

地域でお互いに助けあい、支えあう心が育まれ、支援を必要としている人に対し、地域ぐるみで支援が行われる地域活動が活発化していることで、誰もが安心していきいき暮らせる地域社会が実現しています。

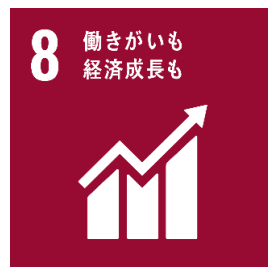
No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	社会福祉協議会活動支援事業	地域における福祉課題や生活課題が多様化する中で、誰もが安心していきいきと暮らすことができるよう、市社会福祉協議会が行う各種の福祉事業を運営するための財政支援を行う。	43,000		R4	継続		社会福祉課
			0					
			43,000					
2	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者の現状に寄り添った相談支援体制を強化するとともに、住居確保給付金の支給や家計管理等のアドバイスを行うなど、各種支援を充実させることにより、生活保護に至る前の段階での自立を推進する。	7,612		R4	継続		社会福祉課
			5,080					
			2,532					
3	生活保護扶助事業	被保護者の最低限度の生活を保障するため、生活保護法の規定に基づく各種扶助費の支給や必要な支援を行うことにより、自立の助長を図る。	716,153		R4	継続		社会福祉課
			542,914					
			173,239					
4	ひきこもり自立支援事業	ひきこもりの長期化や高齢化に伴い社会的な孤立に追い込まれてしまう状態を防ぐために、ひきこもりに特化した第一次相談窓口となる「白河市ひきこもり相談支援センターTUNAG(つなぐ)」を設置し様々な悩みや相談に応じ、関係機関等とも連携し必要な支援につなげることで、当事者の自立や社会参加の促進を図る。	4,571		R4	継続	Ⅲ(5)	社会福祉課
			2,279					
			2,292					
5	第3期白河市地域福祉計画策定事業	地域福祉を総合的かつ計画的に推進するため、地域福祉推進の主体である市民の参加を得て地域の福祉ニーズを把握し、それに対応する必要なサービスとその現状を明らかにし、必要なサービスの質と量を確保し提供する体制を図る。	1,925		R4	継続		社会福祉課
			0					
			1,925					
6	若者居場所づくり事業	ひきこもりやニートなど社会生活を営む上で困難を抱える若者に対し、社会と個人をつなぐ「居場所(ユースプレイス)」を関係9町村と共同で提供し、他者との交流や各種プログラムの実践を通して社会性を身に付けさせ、就労意欲の向上及び社会参加の促進を図る。	1,641		R4	継続	Ⅲ(5)	社会福祉課
			820					
			821					

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生 事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
7	就職氷河期世代ひきこもり対策 推進事業	ひきこもり相談の中心層である就職氷河期世代を主な対象とし、オンラインによる相談支援や情報発信、居場所作り等を実施するとともに、訪問支援や出張相談会の実施により社会参加の促進を図る。また、アンケート調査により実態やニーズを把握し、今後の具体的な支援策の検討を行う。	4,948		継続	Ⅲ(5)	社会福祉課	
			3,711					
			1,237					

基本目標3

地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち

【産業・雇用分野】



基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策3-1 商業の振興

【めざすまちの姿】

市内各地域における商業については、それぞれの地域特性を活かした商業環境づくりにより、商店街等に人が集い、賑わいであふれています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
1	商工会議所支援事業	商工業の総合的な改善・発達に資するため、白河商工会議所が行う事業に対して補助金を交付し、地域の更なる振興及び発展を図る。	8,000		継続		商工課	
			0					
			8,000					
2	商工会支援事業	商工業の総合的な改善・発達に資するため、表郷・大信・ひがしの各商工会が行う事業に対して補助金を交付し、地域の更なる振興及び発展を図る。	12,130		継続		商工課	
			0					
			12,130					
3	商店街支援事業	商店会の活力維持のため、白河市商店会連合会に対して、補助金を交付し、地域の更なる振興及び発展の促進を図る。	500		継続		商工課	
			0					
			500					
4	創業者支援事業	地域経済の循環による地域活性化のため、起業にチャレンジしたい女性・若者等を支援するため「創業塾」や「女性のためのプチ起業セミナー」を開催するとともに、起業・創業に必要な経費の一部を支援し、創業による新たなビジネスや雇用の創造を図る。	5,156		継続	I (3)	商工課	
			1,617					
			3,539					
5	創業支援資金融資制度事業	創業者や事業継承を機会に新分野に挑戦する第二創業者を対象とした運転資金及び設備資金の融資を受けやすくするため、その資金を指定金融機関に預託するとともに、信用保証料を補助し、創業や事業承継の促進を図る。	12,475		継続	I (3)	商工課	
			12,000					
			475					
6	商品開発・販路拡大推進事業	創業希望者や中小企業者等が行う商品・製品等の開発及び販路拡大のため、展示会等出展に必要な経費の一部を補助し、新たなビジネスチャンスの創出と付加価値の創造による産業振興を図る。	1,000		継続	I (3)	商工課	
			0					
			1,000					
7	リノベーションまちづくり推進事業	中心市街地の空き家・空き店舗などの遊休不動産に新たな価値を見出し活用するリノベーションまちづくりを推進し、民間活力によるまちなかの賑わい創出につなげる。	5,500		継続	I (3)	まちづくり推進課	
			2,750					
			2,750					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	しらかわ観光ステーション整備事業	JR白河駅舎に隣接する既存建造物を観光客が楽しみながら観光プランやまち歩きルートを考える体験型の観光案内所「しらかわ観光ステーション」として改修するとともにコンピエーニュ広場と一体的に整備することにより、賑わいを創出する。	134,770		継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課	
			127,550					
			7,220					
9	Omochaフリマ事業	使用しなくなった子ども用品(玩具・衣類)を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	650		継続	Ⅱ(2) Ⅲ(4)	まちづくり推進課	
			470					
			180					
10	中心市街地空き店舗対策事業	中心市街地内において、商店街の空き店舗等を新規店舗等として活用する場合の賃借料の一部を補助することにより、商店街の集客力や魅力の向上による賑わいの創出を図る。	3,283		継続	Ⅰ(3)	まちづくり推進課	
			298					
			2,985					
11	まちなか居住支援事業	中心市街地内の民間賃貸住宅に居住する一定の要件を満たした子育て世代に対し、その家賃の一部を補助することにより、中心市街地への居住促進を図る。	1,536		継続	Ⅲ(2)	まちづくり推進課	
			0					
			1,536					
12	中心市街地活性化支援事業(白河駅前イルミネーション事業)	白河駅前を中心としてイルミネーションを飾り付けることにより、冬季の街なかの華やかさを演出し、来街機会の増加や回遊性の向上を図る。	500		継続	Ⅲ(4)	まちづくり推進課	
			0					
			500					
13	中心市街地市民交流センター(マイタウン白河)及び白河市旧脇本陣柳屋旅館建造物群(蔵座敷)管理運営事業	マイタウン白河及び白河市旧脇本陣柳屋旅館建造物群(蔵座敷)の管理運営に関する業務を指定管理者へ委託することにより、中心市街地の交流拠点として、効果的かつ効率的な管理運営及び活用促進を図る。	38,020		継続	Ⅲ(4)	まちづくり推進課	
			3,600					
			34,420					
14	屋内遊び場「わんぱーく」管理運営事業	市民の交流拠点であるマイタウン白河に木育・知育をテーマにした屋内遊び場を設置することにより、中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図る。	6,350		継続	Ⅱ(2)	まちづくり推進課	
			4,232					
			2,118					
15	空き店舗を活用したまちなか再生支援事業	中心市街地の空き店舗を若者や子育て世代の多様な暮らし方、働き方を支援する魅力的な交流拠点として再生し、賑わい創出につなげるため、空き店舗の改装費の一部を補助する。	13,000		継続	Ⅰ(3)	まちづくり推進課	
			6,500					
			6,500					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-2 工業の振興

【めざすまちな姿】

企業の立地により、多彩な産業が集積し、地域経済の活力が維持されています。
市内企業の経営基盤が強化され、製造品の付加価値が向上し、競争力が高まっています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	中小企業支援資金融資制度事業	市内において事業を営む中小企業者の事業運営に必要な資金の円滑化と経営合理化資金の利用促進のため、融資資金を金融機関に預託するとともに、信用保証料の補助及び利子補給を実施し、中小企業の経営基盤の強化を図る。	101,764		R4	継続	I(1)	商工課
			100,000					
			1,764					
2	産業プラザ運営事業	産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、農商工連携、起業家支援などの産業支援事業やものづくり技術講習などの人材育成事業を実施し、地元企業の振興を図る。	36,998		R4	継続	I(1)	商工課
			0					
			36,998					
3	企業立地奨励金事業	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	118,571		R4	継続	I(1)	商工課
			0					
			118,571					
4	白河市小規模企業支援資金融資制度事業	日本政策金融公庫が行う小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の利用者に対して、利子の一部を補助し、小規模事業者の経営の安定化を図る。	1,205		R4	継続	I(1)	商工課
			0					
			1,205					
5	知的財産活用事業	中小企業の競争力の維持・強化や価格競争に陥ることなく利益率の向上が期待できる知的財産の活用を推進するため、特許や商標など知的財産を生かした支援を行う「日本弁理士会」と協定を締結し、中小企業等の知的財産の権利化・活用に向けた支援を行い、中小企業の経営基盤の強化と産業の振興を図る。	409		R4	継続	I(1)	商工課
			0					
			409					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-3 農林業の振興

【めざすまちな姿】

安全で付加価値の高い農産物が生産され、地域の特色を生かした農業が展開されています。
将来を担う農業従事者が育ち、農業で安定した収入を得られる環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	水稻直播栽培助成事業	生産コストを抑えた水稻栽培を進めるため、水稻直播栽培に取り組む農業者に対し、10aあたり10,000円を助成する。(限度額あり)	33		継続	I(4)	農政課	
			0					
			33					
2	水田経営安定助成事業	市が定める振興作物への転作と飼料用米の転換を促進するため、これらの作付けに対して助成を行うことにより、需要に応じた米作りを推進するとともに農家の所得安定を図る。	12,650		拡充	I(4)	農政課	
			0					
			12,650					
3	白河の大地が君を待つ！ 就農全力バックアップ事業	全国的に広がる田園回帰の流れを着実に捉え、新規就農及び移住・定住を促進するため、充実した就農相談体制を継続するとともに、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。	2,032		継続	I(4)	農政課	
			872					
			1,160					
4	新規就農者育成総合対策事業	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、人・農地プランに中心となる経営体として位置付けられている又は農地中間管理機構から農地を借り受けている原則50歳未満の独立・自営就農者(認定新規就農者)に対し資金を交付する。	27,185		継続	I(4)	農政課	
			27,185					
			0					
5	がんばる新規就農者支援事業	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、就農計画書、青年等就農計画書等において経営規模目標を達成するために必要な施設設備や機械購入等の経費の一部を補助する。	7,500		継続	I(4)	農政課	
			0					
			7,500					
6	ディスカバリー白河農活事業	新たな担い手の確保を図るため、就農体験事業を実施するとともに参加者の交通費や宿泊費の一部を補助する。	1,012		継続	I(4)	農政課	
			256					
			756					
7	がんばる後継者支援事業	農業後継者の確保・育成を図るため、一定の要件を満たす50歳未満の農業後継者等に対し激励金を交付するとともに、しらかわ農業未来塾の運営を支援する。	584		継続	I(4)	農政課	
			0					
			584					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	農業経営アカデミー推進事業	農業経営者に求められる知識や実践に裏付けられた判断力や決断力を養うため、農業経営についての講義を開催し、新たな雇用の受け皿としての可能性を広げるとともに基幹産業である「農業」の底上げを図る。	505		継続	I (4)	農政課	
			450					
			55					
9	白河市農業振興特別資金貸付事業	緊急的に資金が必要な農業者などを対象とした貸付事業を行うため、市内金融機関に対し、その原資となる資金を預託する。	30,000		継続	I (4)	農政課	
			30,000					
			0					
10	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	農畜産物の付加価値を高めて農業所得の向上を図るため、本市農畜産物を活用した新たな商品開発、販路開拓等の取組を支援し、6次産業化及びブランド化を推進する。また、ブランドに対する信頼や共感を高めるため、「農産物ブランド白河しろもの」について事業を展開する。	6,674		継続	I (4)	農政課	
			4,990					
			1,684					
11	白河産米食味分析事業	生産現場での品質・食味の向上を目的として「食味分析器」を運用し、付加価値の高い売れる白河産米づくりを支援する。	562		継続	I (4)	農政課	
			0					
			562					
12	白河市産米の消費拡大及び魅力発信事業	白河市産米の安定的な需要確保及び消費拡大を図るため、米の販売促進活動等を行うことで、白河市産米の魅力を発信するとともに地域ブランドの確立を目指す。	5,480		継続	I (4)	農政課	
			1,400					
			4,080					
13	白河市人・農地相談センター運営事業	農業に関する様々な相談に対応するため、知識・経験を有した「専門相談員」を設置し、JAや土地改良区など関係機関と連携しながら総合的な農業者支援を行う。	100		継続	I (4)	農政課	
			50					
			50					
14	しらかわ型農地利用集積推進事業	農地中間管理機構を通して、農地集積・規模拡大を行った農業者等(受け手)に対し規模拡大の意欲向上を図るため、集積面積に応じて協力金を交付する。	1,932		継続	I (4)	農政課	
			0					
			1,932					
15	農地中間管理(機構集積協力金)事業	持続可能な農業を構築するため、農地中間管理機構を活用した農地の出し手に対して「協力金」を支給し、農地の集積・集約化を推進する。	6,632		継続	I (4)	農政課	
			6,624					
			8					
16	営農再開支援事業	農地に残留する放射性物質の農作物への吸収を抑制するため、カリウム肥料を配布する。	2,250		継続		農政課	
			2,250					
			0					
17	環境保全型農業直接支払交付金事業	農地土壌の炭素貯留に効果の高い営農活動や、生物多様性の保全に効果の高い営農活動など、環境にやさしい農業に取り組む農業者組織に対し、支援を行う。	1,477		継続	I (4)	農政課	
			1,113					
			364					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
18	耕畜連携・地域循環型農業推進事業	畜産農家が購入又は自給する稲発酵粗飼料(WCS)の費用についてその一部を助成し、水田の利活用と国内粗飼料自給力の向上を図り、耕畜連携・地域循環型農業を推進する。	1,838		継続	I(4)	農政課	
			0					
			1,838					
19	畜産クラスター事業	地域の畜産の収益力向上のために策定した畜産クラスター計画の実現に取り組む農業者等に対して、必要な家畜飼養管理施設等の整備や機械の導入費用を国の本事業補助金を活用して助成し、生産基盤の確保と競争力の強化を図る。	1,486		継続	I(4)	農政課	
			0					
			1,486					
20	大信地域市民交流センター「ひじりん館」運営事業	大信地域の拠点施設である「ひじりん館」において、地域情報の発信等による市民と来訪者との交流促進、地元特産品の販売等を実施し、地域産業の振興を図る。	14,985		継続	I(4)	農政課	
			0					
			14,985					
21	第三者認証GAP取得等促進事業	農産物の安全性を消費者や流通業者へ客観的に説明できるようにするため、第三者認証GAPの指導員資格を取得する。	165		継続	I(4)	農政課	
			0					
			165					
22	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	スマート農業を推進するため、農作業における省力・軽労化や、栽培技術の集積によるスムーズな継承等を行う農業者への支援として、機械購入費用等を補助する。	14,000		拡充	I(4)	農政課	
			14,000					
			0					
23	農業法人参入促進事業	最先端技術により高収益作物の生産を実現している農業法人や新たな農の雇用を生む法人等の誘致を図り、担い手の確保、新たな農業技術の普及及び農作物生産の多様化を推進する。	152		継続	I(4)	農政課	
			0					
			152					
24	人・農地プラン作成事業	高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加など地域が抱える「人と農地の問題」について、地域で話し合い、将来方針を明確化することによって、地域農業の維持や農地保全を図る。	264		継続	I(4)	農政課	
			0					
			264					
25	農業経営収入保険加入促進事業	自然災害や作物の価格下落など、経営努力だけでは避けられない減収に備え、収入保険に加入する農業者に対し、保険料の一部を補助することで、農業経営の安定化及び地域農業の持続発展を図る。	6,000		新規	I(4)	農政課	
			6,000					
			0					
26	農業用施設維持管理事業	ため池や排水路等の農業用施設の維持管理や補修等の予防保全を行うことにより施設の延命化を図る。	90,000		継続		農林整備課	
			0					
			90,000					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
27	中山間直接支払交付金事業	農業の生産条件が不利な中山間地域において、農地の管理方法等を定めた協定を締結し、農業生産活動を継続する集落を支援する。	15,040		継続		農林整備課	
			11,265					
			3,775					
28	多面的機能支払交付金事業	農業資源の適切な管理のため、地域が共同活動で行う農地、水路等の施設の維持管理や長寿命化のための補修活動を支援する。	200,631		継続		農林整備課	
			150,400					
			50,231					
29	農業水路等長寿命化・防災減災事業	農業水利施設(用排水路、堰、ため池等)の老朽化にきめ細やかに対応した機能保全計画を策定し、その計画に基づき施設の長寿命化を図るための工事を実施する。	7,520		継続		農林整備課	
			7,050					
			470					
30	農地耕作条件改善事業	農業進出を計画する企業に対し基盤整備・施設建設等の支援を行い、農家出身者の雇用就農の受皿整備と栽培技術の提携や販路の共有等を図る。	30,100		継続	I(4)	農林整備課	
			29,450					
			650					
31	ふくしま森林再生事業	森林整備や林業生産活動を活性化することを目的として、計画作成や同意取得のほか、間伐や路網整備を実施することで、森林再生の強化を図る。	212,508		継続		農林整備課	
			175,344					
			37,164					
32	森林経営管理事業	山林の適切な経営や管理を進めることを目的とした森林経営管理制度に基づき、令和2年度に策定した森林経営基本方針により、所有者への意向調査及び森林整備を実施する。	40,848		継続		農林整備課	
			9,098					
			31,750					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-4 観光の振興

【めざすまちな姿】

観光施設の整備や観光資源を有効活用することにより、魅力あるまちづくりが行われています。
観光情報の発信やPR等により、市の魅力を体験するため、多くの人が訪れ、交流人口が拡大することで、地域経済が活性化されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	観光物産PR事業	観光誘客を促進するため、首都圏等で行われる観光物産展に出展するとともに、観光パンフレットを制作するなど、本市の観光及び物産のPRを行う。	2,086		継続	Ⅲ(1)	観光課	
			150					
			1,936					
2	白河商工会議所青年部支援事業	地域活性化を図るため、白河商工会議所青年部が開催する「白河魂」に補助金を支出し、地域振興・地域交流を推進する。	1,000		継続		観光課	
			0					
			1,000					
3	白河まつり振興会支援事業	観光誘客を推進するため、白河関まつりや白河だるま市を主催する白河まつり振興会の運営に関する負担金を支出し、伝統の継承と賑わいの創出を図る。白河提灯まつりについては開催年(隔年)とし、県内外からの誘客に努める。	5,000		継続	Ⅲ(1)	観光課	
			0					
			5,000					
4	白河観光物産協会支援事業	足元の資源を磨き、観光資源として光らせるため、財団法人白河観光物産協会が実施する観光誘客、物産の振興等の事業に対する補助金を支出し、本市の観光の振興を図る。	44,000		継続	Ⅲ(1)	観光課	
			0					
			44,000					
5	ふるさと白河表郷まつり開催事業	魅力ある地域を上げるため、「ふるさと白河表郷まつり」を開催し、地域の活性化、観光誘客及び特産品のPRを図る。	1,000		継続		表郷庁舎事業課	
			0					
			1,000					
6	大信ふるさと川まつり開催事業	魅力ある地域を上げるため、「大信ふるさと川まつり」を開催し、地域の活性化、観光誘客及び特産品のPRを図る。	1,000		継続		大信庁舎事業課	
			0					
			1,000					
7	サンライズひがしフェスティバル開催事業	魅力ある地域を上げるため、「サンライズひがしフェスティバル」を開催し、地域の活性化、観光誘客及び特産品のPRを図る。	1,000		継続		東庁舎事業課	
			0					
			1,000					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	白河青年会議所支援事業	地域活性化を図るため、白河青年会議所が開催するイベントに補助金を支出し、地域振興・地域交流を推進する。	1,000		継続			観光課
			0					
			1,000					
9	サイクルツーリズム推進事業	観光誘客を促進するため、那須町、西郷村と連携を図り、サイクルイベントへ出展するとともに、3自治体にまたがる周遊コースをPRし、自転車観光の気運を高める。	250		継続	Ⅲ(1)		観光課
			0					
			250					
10	アジアインバウンド誘致事業	県南地方の町村と連携してモニターツアー等の事業を実施し、アジア諸国等からのインバウンド誘客を進める。	3,953		継続	Ⅲ(1)		観光課
			0					
			3,953					
11	「福が満開、福のしま。」ふくしま観光キャンペーン推進事業	県南9市町村が連携し、足元の観光資源を活用し、様々な観光誘客事業を展開する。	9,650		継続	Ⅲ(1)		観光課
			8,354					
			1,296					
12	フィルム・コミッション事業	観光や文化の振興及び地域活性化につなげるため、首都圏からの交通の便が良く、歴史的建築物が多く残っているなど、本市の優位性を活かし、映画等の撮影の誘致を推進する。	3,387		継続	Ⅲ(1)		観光課
			0					
			3,387					
13	南湖公園魅力発信事業	多くの方々に南湖の魅力を知ってもらうため、南湖を中心としたイベントを実施し、誘客を促進する。また、松平定信に焦点を当て、南湖公園や小峰城に関連する方などを交えたシンポジウムを開催し、本市の歴史やその魅力を再確認すると共に市内外へ情報発信し誘客促進を図る。	4,018		拡充	Ⅲ(1)		観光課
			0					
			4,018					
14	南湖魅力向上事業	国道294号白河バイパスの開通を見据え、観光客等が安心して来園できるよう案内看板を設置するとともに、道路を含むオープンスペースを活用したイベントの開催や歩行者の安全性確保・魅力を高める方策を検討するための交通量調査を実施し、南湖公園の新たな魅力の発掘や向上を図る。	6,872		継続	Ⅲ(1)		都市計画課
			0					
			6,872					
15	広域観光推進事業(那須町)	那須町と連携した観光推進事業により両自治体間の周遊を促進するとともに、那須白河ブランドの創出により、本市の知名度向上及び観光誘客を拡大する。	10,200		継続	Ⅲ(1)		観光課
			7,650					
			2,550					
16	新たな地域資源調査活用事業	来訪者が白河ラーメンなどの観光情報を手軽に取得出来るよう、観光情報を収集・データベース化し、タッチパネル等により情報検索できるシステムを提供し、来訪者の満足度向上を図る。	5,500		新規	Ⅲ(1)		観光課
			2,750					
			2,750					
17	白河が応援、白河を応援プロジェクト事業	「知ってもらう」「食べてもらう」「来てもらう」の3つの視点で、新聞広告の掲載やインフルエンサーの情報発信、進学相談会における市産米の物販など、本市の特色ある情報を継続して発信し、白河ファンを増やす。	20,000		新規	Ⅲ(1)		観光課
			10,000					
			10,000					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
18	関の森公園リニューアル事業	白河関の森公園内の施設の老朽化に伴い、令和3年度に策定した基本構想を基軸として基本計画を策定し、将来を見据えたリニューアルを検討し、地域の活性化を図る。	3,350		継続	Ⅲ(1)	観光課	
			0					
			3,350					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-5 雇用環境・就労環境の充実

【めざすまちな姿】

雇用環境・就労環境の改善が進み、地域の産業に興味を持ち、新たな雇用が発生することで、身近な地域で安定して働くことのできる環境が整っています。
能力の高い人材が多数育成され、地域経済を支えています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	勤労者金融対策事業	市内勤労者融資の原資とするため、金融機関に対してその資金を預託し、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図る。(東北労働金庫預託金)	5,000		継続			
			5,000					
			0					
2	白河西郷広域シルバー人材センター事業	新たな労働力として、高齢者の就労機会を確保・提供するため、白河・西郷広域シルバー人材センターに対し、西郷村との協定により補助金を交付することで、生きがいづくりの推進を図る。	7,891		継続			
			0					
			7,891					
3	UIJターン就活促進事業	地元企業の人材確保のため、企業の魅力や基本情報などをSNS等を活用して発信するとともに、UIJターン希望者への交通費等の就活支援を実施し、地元企業の人材不足解消と定住及び就職の促進を図る。	596		継続	I(2) III(2)	商工課	
			300					
			296					
4	若者Uターン・地元定着促進事業	県南地域の中小企業の人材不足や人材育成の課題を解決するため、求人の掘り起し、UIJターン促進、インターンシップ受け入れ整備などの人材不足対策や新入社員・新任管理者などを対象とした各種研修など人材育成事業を広域連携により実施し、中小企業の経営基盤の安定化を図る。	7,953		継続	I(2)	商工課	
			4,000					
			3,953					
5	移住者支援就業促進事業	首都圏からの移住を促進するため、首都圏から市内に移住し就職や創業する場合に、新たな生活に必要な資金を補助し、地域の中小企業等における人手不足の解消を図る。	4,400		継続	I(1) III(2)	商工課	
			3,300					
			1,100					
6	会津大学産業関連交流事業	会津大学と連携協定を締結し、IT人材の育成や地域産業のIT化を連携して取り組み、地域企業の底上げ、人材育成及び人材確保と創業の推進を図る。	498		継続	I(1) I(3)	商工課	
			0					
			498					
7	コワーキングスペース「らくり」事業	創業を目指す方などに手軽なコワーキングスペース「らくり」を提供するとともに、伴走型で支援を実施し、市内での起業・創業を促進する。	5,864		継続	I(3)	商工課	
			3,768					
			2,096					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	女性活躍推進に向けた多様な働き方実現事業	子育て世代など働きたくても働くことができない女性などに対して、時間や場所を問わない新たな働き方であるクラウドソーシングのセミナー等を実施し、労働力不足の解消やワークライフバランスの向上を図る。	12,104		継続	I (3)	商工課	
			6,035					
			6,069					
9	女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業	子育て等によるブランクにより就職に不安のある女性などを対象にワークショップ・セミナーを実施することに加え、託児付き就労相談所を試験的に設置することで、就労等に困難を抱える女性に寄り添い、仕事と子育ての両立を支援する。	9,330		継続	I (2)	地域拠点整備室	
			4,665					
			4,665					
10	サテライトオフィス推進事業(ソフト事業)	令和3年10月にオープンした「ラ・クリエーションプラス」や市内空き店舗等への企業のサテライトオフィス開設を促進するため、サテライトオフィス開設に必要な改修費等の経費を補助し、企業進出による雇用の創出や移住・定住者の増加を図る。	4,000		継続	I (1) I (3)	商工課	
			0					
			4,000					
11	サテライトオフィスを活用した雇用創出・移住推進事業	令和3年10月にオープンした「ラ・クリエーションプラス」へ企業のサテライトオフィスを誘致するため、誘致のノウハウを有する専門家に業務を委託するとともに、誘致企業と市内企業とのビジネスマッチング等を支援するため、市内の製造業の情報を持つ(一社)産業サポート白河に業務を委託し、誘致企業への伴走支援や地元企業との交流による新規事業の創出を図る。	13,870		継続	I (1) I (3)	商工課	
			6,740					
			7,130					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標3 地域資源を生かし産業を育て、雇用を生むまち【産業・雇用分野】

施策 3-6 再生可能エネルギーの推進

【めざすまちの姿】

市内でエネルギー需要に見合った再生可能エネルギーの導入・拡大が進み、自然と共生した安全・安心なエネルギーが確保され、エネルギーの地産地消が実現されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	再生可能エネルギー普及・啓発事業	再生可能エネルギーの導入及び市民の再生可能エネルギーに対する理解を促進するため、普及啓発を行う事業者に対して補助するとともに、市内の太陽光発電による電力を供給している東京都港区との交流事業を実施する。		1,220		継続		商工課
				9				
				1,211				

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標4

心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち

【教育・生涯学習分野】



基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-1 生きる力と思いやりを育む教育の充実

【めざすまちの姿】

知・徳・体のバランスの良い育成と、生き抜く力を育む教育、学校、家庭、地域が一体となった地域全体での教育環境づくりを進め、郷土に誇りを持ち、白河の未来を拓く人材が育成されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	奨学資金貸与事業	経済的理由により修学が困難である学生に奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図る。(大学等を卒業後5年間市内に居住し就労している場合に、返還金の一部を免除する制度を平成30年度に創設。)	23,907		継続	II(2)	教育総務課	
			0					
			23,907					
2	入学一時金貸与事業	経済的理由により修学が困難である学生の保護者に大学及び専修学校の入学一時金を貸与し、その学生に等しく教育を受ける機会を与える。	5,604		継続	II(2)	教育総務課	
			0					
			5,604					
3	食品放射能測定システム検査事業	学校給食用食材等の放射性物質を測定するため、市内の自校給食校並びに白河・大信給食センターに放射能測定システムの整備及び検査員を配置し、安全・安心な学校給食の提供を図る。	24,556		継続		健康給食推進室	
			0					
			24,556					
4	部活動指導充実事業	福島県教職員多忙化解消アクションプランⅡ改訂版に基づき、中学校教員の負担を軽減し、生徒と向き合う時間と教材研究の時間を確保するため、中学校部活動指導において単独で部活動の指導や大会・練習試合等の引率ができる部活動指導員の配置を推進する。	2,341		継続	II(3)	学校教育課	
			1,602					
			739					
5	いじめ・不登校防止対策推進事業	「子どものいじめ防止条例」に基づき、子どもが安心して生活し学ぶことができる環境をつくるため、いじめ防止等の対策を総合的に推進する。また、いじめ・不登校の早期発見と望ましい学級づくりのため、学級の実態や一人一人の心理状態を把握するQ-Uテストを実施する。	3,584		継続	II(3)	学校教育課	
			0					
			3,584					
6	小・中学校スポーツ文化応援事業	保護者の負担を軽減するため、市内小・中学校の児童生徒が各種大会等に出場する際の諸経費を支給し、小・中学校の体育文化活動の振興を図る。	13,820		継続	II(3)	学校教育課	
			0					
			13,820					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
7	英語指導助手招致事業	外国人英語指導助手を招致し、小・中学校で生きた英語を学ぶ機会を確保するとともに、国際理解教育の充実を図る。	31,753		継続	II(3)	学校教育課	
			67					
			31,686					
8	学校図書館利活用推進事業	児童生徒の読書の機会を増やし、豊かな心を育むとともに学力向上を図るため、市立図書館と連携して学校司書を配置し、学校図書館の有効活用を図る。	45,291		継続	II(3)	学校教育課	
			75					
			45,216					
9	白河の歴史文化再発見事業(小学校)	小峰城跡等の史跡や指定文化財、小峰城歴史館・中山義秀記念文学館の見学、また、松平定信公の業績などを学ぶことにより、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	1,100		継続	II(3)	学校教育課	
			0					
			1,100					
10	スクールカウンセラー活用事業(小中学校)	不登校やいじめ等の問題行動の未然防止、早期発見・対応のため、スクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者とのカウンセリングを行うとともに、教員とのコンサルテーションを行い、問題の解決に取り組む。	6,553		継続	II(3)	学校教育課	
			0					
			6,553					
11	学校基礎学力向上推進事業(小・中学校)	小・中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導により、授業の質的改善を目指した教育活動を展開し、児童生徒の学力向上を図る。	31,264		継続	II(3)	学校教育課	
			66					
			31,198					
12	不登校児童生徒適応指導教室(さわやか教室)事業	適応指導教室(さわやか教室)を設置し、不登校状態にある児童生徒に対して、学校復帰に向けた段階的・継続的な指導を行う。	6,462		継続	II(3)	学校教育課	
			0					
			6,462					
13	特別支援員配置事業(小・中学校)	特別支援教育支援員を小・中学校に配置し、障がいのある児童生徒が学校生活や学習に円滑に取り組めるように支援する。	103,526		継続	II(3)	学校教育課	
			294					
			103,232					
14	特別支援員配置事業	発達面等の障がいをもつ園児に対して、個々の障がいに応じて継続的な支援指導を行うことにより、健やかな成長を促進し、子育て支援の充実を図る。	59,369		継続	II(3)	こども育成課	
			144					
			59,225					
15	私立幼稚園振興助成事業	幼児教育の振興を図るため、市内の私立幼稚園に対して助成を行う。	3,460		継続	II(2)	こども育成課	
			0					
			3,460					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
16	白河市学校給食センター・大信学校給食センター施設設備改修事業	将来にわたり安全・安心な給食を提供するため、老朽化した食器洗浄機器、調理機器等の更新を行うことにより、継続的に給食を提供し、児童生徒の健全な成長を推進する。	35,347		継続			健康給食推進室
			0					
			35,347					
17	ICT教育環境整備事業(小・中学校)	学校における教育のICT化に向けた環境整備を図るため、教室への電子黒板の導入や校務用PCの更新などを計画的に実施するとともに、児童生徒のコンピュータを操作する技能を高めるプログラミング学習を充実させるため、専門知識を有する支援員を各学校へ派遣しICTを活用した学習活動を実施する。	12,621		継続	II(3)		学校教育課
			0					
			12,621					
18	子どもの体力・運動能力向上事業	子どもの体力・運動能力向上のために取り組んできた「コーディネーショントレーニング」を継続するため、指導方法をまとめたDVDとテキストブックを活用するとともに講師を招聘した研修会を行う。	200		継続	II(3)		学校教育課
			1					
			199					
19	白河第二中学校建設事業	校舎・体育館・プール等の老朽化のため、令和2年度から5年度にかけて、校舎・体育館(武道場を含む)・プール・屋外整備等の全面的な改築工事を行い、学校教育環境施設の改善を図る。	756,505		継続	II(3)		教育総務課
			685,908					
			70,597					
20	白河第二中学校建設備品整備事業	中学校校舎及び体育館の改築に伴い新たに必要となる備品を建物の完成時期に合わせて整備する。	65,188		継続	II(3)		学校教育課
			61,100					
			4,088					
21	統合型校務支援システム整備事業	福島県版の支援システムを導入することにより、業務の効率化を図り教職員の働き方改革を推進するとともに、教員が子どもと向き合う時間を確保し教育の質的向上を図る。	7,776		継続			学校教育課
			0					
			7,776					
22	GIGAスクール構想推進事業	児童生徒の思考の可視化や意見共有等を図るためのツールとして有効な授業支援アプリを活用する。併せて、難しい問題にもチャレンジする学習意欲を高めるタブレットドリルを導入し、学力向上に努める。	2,506		新規	II(3)		学校教育課
			0					
			2,506					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-2 青少年の健全な育成

【めざすまちな姿】

学校・家庭・地域と関係機関との連携を図りながら、青少年の心と体の健やかな発達を促し、正義感や倫理観にあふれた豊かな人間性を育むことで、青少年が人生の目標を見出し、たくましく成長しています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
1	家庭教育学級開催事業	保育園、幼稚園、小・中学校において、保護者を対象に家庭教育学級を開催し、家庭の教育力向上を図る。	455		継続	II(3)	生涯学習スポーツ課	
			0					
			455					
2	地域学校協働活動事業	地域と学校の調整役として「地域コーディネーター」を配置し、地域と学校が連携して行事などを行うことにより、地域の大人や教員が子ども達と向き合う機会を増やし、地域教育力の向上を図る。	576		継続	II(2)	生涯学習スポーツ課	
			387					
			189					
3	白河市青少年育成市民会議運営事業	将来を担う青少年の健全育成に向け、功労者表彰や「少年の主張」の発表を行う「白河市青少年育成市民会議」に対する補助等を通して、青少年の健全育成を推進する。	807		継続		生涯学習スポーツ課	
			0					
			807					
4	キッズシアター(演劇教室)開催事業	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性や想像力を育み、情緒豊かな児童の育成を図る。	3,603		継続	II(3)	生涯学習スポーツ課	
			775					
			2,828					
5	舞台芸術鑑賞授業開催事業	中学生に質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することにより、豊かな感性や想像力を育み、創造性豊かな人間形成を図る。	901		継続	II(3)	生涯学習スポーツ課	
			0					
			901					
6	少年センター運営事業	青少年の非行防止のため、少年補導員等が地域の巡回活動を実施し、青少年の健全育成に向けた環境改善や市民意識の向上を図る。	2,869		継続		生涯学習スポーツ課	
			0					
			2,869					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-3 生涯学習社会の実現

【めざすまちの姿】

市民が生涯にわたって、誰もがあらゆる機会やあらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことができる生涯学習社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	「市民共学」出前講座開催事業	学習機会の充実及び意識啓発を目的に、市民の要望に応じて市職員やボランティア登録者を講師として派遣し、市政の説明、専門知識を生かした実習等を通じ、市民の学習意欲の高揚を図る。	45		R4	継続		生涯学習スポーツ課
			0					
			45					
2	白河サテライト教室等事業	福島大学との連携により、幅広い市民の参加と質の高い学びの場や機会の提供を目的として、福島大学白河サテライト教室を開催する。また、更なる学習機会の充実を図り、市民の学習意欲を喚起するため、大学の出前講座を開催する。	362		R4	継続		生涯学習スポーツ課
			200					
			162					
3	公民館活動事業(4地域)	市民の健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進、教養の向上を図るため、公民館において各種教室を開催する。	4,363		R4	継続		中央公民館 各地域公民館
			0					
			4,363					
4	市立図書館読書普及事業	著名な作家の講演会を通じて作者の生の声に触れる機会を提供することにより、読書に対する関心を高め、図書館の更なる利用拡大を図る。	422		R4	継続	Ⅱ(3)	図書館
			0					
			422					
5	図書・視聴覚資料等整備事業	市民の要望等に対して多くの図書資料を提供し、充実を図るとともに、こどもの本や大活字本などきめ細かい蔵書や視聴覚資料の整備を図る。	35,047		R4	継続	Ⅱ(3)	図書館
			0					
			35,047					
6	白河地域発行新聞アーカイブ化事業	昭和24年から48年に発行された白河地域の地方新聞を電子データ化と紙による複製を行い、貴重な地域資料の保存に努める。	1,221		R4	継続	Ⅱ(3)	図書館
			0					
			1,221					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-4 文化・スポーツの振興

【めざすまちの姿】

市民の文化活動が活発化し、子どもから大人まで市内で多くの文化・芸術にふれることができる環境が整備され、個性豊かな文化が創造されています。
市民の多様なニーズに対応できる、スポーツ指導者が育成されるとともに、スポーツ施設の整備・充実が図られることで、市民の誰もがスポーツを身近に楽しむ環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	風月の芸術祭in白河(福島ビエンナーレ)開催事業	市内の歴史的資源や公共施設、空き店舗等を活用し、幅広い世代の方々に興味・関心の高い現代アートによる芸術祭「風月の芸術祭」を開催することにより、文化芸術レベルの向上と地域の活性化を図る。	5,000		R4	拡充	Ⅱ(3) Ⅲ(4)	文化振興課
			5,000					
			0					
2	文化振興補助事業	市内に活動の拠点を有し、音楽・美術・演劇・民俗芸能等の文化活動を行う団体、または個人が、その活動を広く市民に発表する事業、県内外で行われる発表会等への参加、文化財の保護、次世代の育成や他団体との交流等の取組みに対し補助金を交付することにより、市民総ぐるみの文化の振興を図る。	4,000		R4	継続	Ⅱ(3)	文化振興課
			4,000					
			0					
3	文化団体連合会運営事業	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、文化祭や芸能大会を開催する連合会の事業に対して助成する。	2,684		R4	継続		文化振興課
			0					
			2,684					
4	文化芸術推進基本計画策定事業	白河市文化芸術推進条例に基づき、市の文化芸術に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画を策定する。	668		R4	新規		文化振興課
			0					
			668					
5	アートによる文化振興事業	アーティスト・イン・レジデンスを目指した取り組みとして、プロの劇団の滞在型活動を誘致し、稽古を公開するとともに、小中学生対象の演劇のワークショップを実施する。また、高校の演劇部を対象とした、プロの劇作家や演出家による講習会を実施するなど、文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進する。	1,954		R4	継続	Ⅱ(3) Ⅲ(4)	文化振興課
			972					
			982					
6	しらかわ音楽の祭典事業	しらかわ音楽の祭典・市民音楽祭を開催することにより、音楽文化の振興及び創造的・情操豊かな市民の育成、並びに音楽を通じた世代間の交流を図る。	1,579		R4	継続	Ⅱ(3)	文化振興課
			0					
			1,579					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
7	芭蕉白河の関俳句賞	地域の文化的資源を再認識してもらい、市民の文化力の向上を図るとともに、日本全国はもとより、海外からも俳句を募集することにより、歴史・史跡を中心とした白河の魅力のPR、交流人口の増加にもつなげる。	1,128		継続	Ⅱ(3) Ⅲ(3)	文化振興課	
			0					
			1,128					
8	白河文化交流館管理運営事業	コミネスの効果的・効率的な運営及び管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営することにより、文化芸術の振興拠点として、また、市民相互の交流活動拠点としての役割を果たす。また、「白河市コミネス交響楽団」や「コミネス混声合唱団」などの団体育成を行う。	174,653		継続	Ⅱ(3)	文化振興課	
			966					
			173,687					
9	文化創造推進事業	文化芸術の鑑賞、創造の機会を創出するため、文化芸術の発信拠点としての役割を担うコミネスの委託事業として、歌舞伎俳優 坂東玉三郎「お話と素踊り」および、NHK交響楽団メンバーによる公演を行うなど、市民が身近に目にする機会の少ない優れたアーティストを招へいする。	6,747		継続	Ⅱ(3)	文化振興課	
			0					
			6,747					
10	東文化センター管理事業	文化芸術の発信及び活動の拠点として、効果的・効率的な運営及び施設管理を行うとともに、映画上映や落語など多彩な催しを企画・運営する。	16,050		継続		文化振興課	
			0					
			16,050					
11	中山義秀顕彰会運営事業	偉大な功績を残した中山義秀を顕彰していくため、中山義秀顕彰会に対して補助金を交付し、文化の薫り高い市の発展と市民の文学に関する教養と知識を深める。	3,000		継続	Ⅱ(3)	中山義秀記念文学館	
			0					
			3,000					
12	スポーツ振興基金活用事業	スポーツ団体の組織育成や地域スポーツの振興を図るため、激励金の交付やスポーツ団体等への補助を行う。	3,812		継続		生涯学習スポーツ課	
			3,812					
			0					
13	総合型地域スポーツクラブ育成事業	生涯学習スポーツ社会に向け、地域住民の健康づくり・人づくり・交流の場づくりを目的とした活動に対し、支援を行う。 ※講師を招聘した講演会、研修会等の開催補助及びクラブ設立の際に補助。	460		継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課	
			460					
			0					
14	しらかわ駅伝競走大会開催事業	「駅伝のまち しらかわ」を全国にアピールするとともに、駅伝を通じた交流を深めることを趣旨として、しらかわ駅伝競走大会を開催する。	10,000		継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課	
			8,000					
			2,000					
15	体育施設改修事業	体育施設の安全を確保するため、体育施設の修繕等を実施する。	14,807		継続		生涯学習スポーツ課	
			11,200					
			3,607					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
16	白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会開催事業	スポーツの振興のため、白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会を開催し、東北関東の野球競技のレベルアップ及び壮年のスポーツの普及を図る。	870		継続			表郷庁舎 地域振興課
			0					
			870					
17	しらかわ郷里マラソン開催事業	誰もが年齢や体力に応じて気軽にスポーツ大会に参加できる環境づくりを目指すため、しらかわ郷里マラソンを開催し、全国に広く白河市を発信するとともに、市民の健康づくりや仲間づくり、さらには地域コミュニティの活性化を図る。	900		継続	Ⅱ(3)		東庁舎 地域振興課
			0					
			900					
18	ポッチャ推進事業	障がいの有無や年齢を問わずに楽しめる「ポッチャ競技」の普及を図り、健康増進や共生社会の実現に寄与する事業を展開する。	2,833		新規	Ⅲ(5)		生涯学習スポーツ課
			1,416					
			1,417					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-5 歴史や伝統文化の保存・継承

【めざすまちの姿】

歴史・伝統文化が次世代に受け継がれることで、地域に対する理解が深まるとともに、地域の連帯感が醸成され、白河市独自の歴史・伝統文化が生きたまちづくりが行われています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	無形民俗文化財等支援事業	民俗芸能や伝統行事を実施する団体等に対し、地域文化の保存や継承に要する費用の一部を助成する。	400		R4	継続	Ⅲ(1)	文化財課
			0					
			400					
2	小峰城歴史館特別企画展開催事業	白河市の歴史文化を発信するため、特別企画展を開催する。 渋沢栄一と松平定信展	4,382		R4	継続	Ⅱ(3) Ⅲ(1)	文化財課
			791					
			3,591					
3	小峰城史跡整備事業	将来の石垣管理に向けた基礎情報を得るため、石垣悉皆調査を行い、石垣カルテの作成を行う。また、震災後の石垣変動の有無を確認するため、動態観測を行う。	16,050		R4	継続	Ⅲ(1)	文化財課
			7,762					
			8,288					
4	小峰城跡土地公有化事業	史跡として保存・活用を図るため、小峰城跡史跡指定地内の民有地の一部を公有化する。	-		R4	継続	Ⅲ(1)	文化財課
			-					
			-					
5	清水門復元整備事業	市のシンボル、小峰城の史跡としての価値をさらに高めるため、市民から期待されている「清水門」を復元する。令和4年度は実施設計および樫大柄材の調達を行い、6年度の建築工事完了を目指す。	87,950		R4	継続	Ⅲ(1)	文化財課
			87,950					
			0					
6	小峰城跡石垣修復整備事業	経年劣化や災害により変形した石垣を修復するため、調査、設計、修復工事を行う。	-		R4	継続	Ⅲ(1)	文化財課
			-					
			-					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
7	小峰城跡発掘調査報告書作成事業	昭和62年度から平成13年度に実施した小峰城跡の発掘調査成果が未報告であるため、平成22、24～令和10年度の18ヵ年事業として資料整理・報告書作成を行う。	7,889		継続	Ⅲ(1)	文化財課	
			3,944					
			3,945					
8	しらかわデジタルミュージアム公開事業	白河の歴史的・文化的な厚みや魅力を広く知ってもらうため、市所蔵の古文書や美術工芸品等の情報をインターネット上で検索・閲覧ができるよう、デジタル化し公開する。	5,973		新規	Ⅱ(3) Ⅲ(1)	文化財課	
			5,973					
			0					
9	白河歴史教科書活用事業	本市の歴史と伝統に対する正しい理解と郷土愛の醸成を図るとともに、本市の魅力を発信するため「しらかわ検定」を実施する。	901		継続	Ⅱ(3)	まちづくり推進課	
			464					
			437					
10	白河かるた作成事業	未来を担う子どもたちの郷土愛を育むため、小学生でも遊び感覚で本市の歴史と伝統・文化に触れることができる「白河かるた」を作成し、地域の歴史と伝統文化に対して関心を高める機会を創出する。	4,064		継続	Ⅱ(3)	まちづくり推進課	
			0					
			4,064					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標5

やすらぎと快適さのある住みよいまち

【都市基盤分野】



基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-1 魅力ある街並みの形成

【めざすまちの姿】

住む人が誇りや愛着を持ち、訪れる人が白河の歴史・伝統文化・自然を体感できる、魅力ある街並み景観が形成されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	景観啓発推進事業	景観に関する市民意識の啓発を図るため、小学生を対象とした景観学習事業や親子を対象とした啓発事業を実施し、子どもの頃から身近な「まち」や良好な「景観」に対する関心を持ってもらうことにより、景観やまちづくりへの意識を育む。	652		R4	継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			0					
			652					
2	景観まちづくり支援事業	景観まちづくりを推進するため、市民が中心となる景観まちづくり協議会の設立から景観まちづくり協定の締結に至るまでの取り組みや景観まちづくり協定締結団体による市の景観形成に寄与する活動を支援することにより、良好な景観形成を促す。	200		R4	継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			0					
			200					
3	歴史的まちなみ修景事業	歴史的建造物と現代の街並みの調和を図るため、景観形成ガイドラインや地域の景観協定に基づく建造物等の修景等に対する補助を実施し、良好な街並み景観を形成する。	5,000		R4	継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			2,500					
			2,500					
4	歴史的資源活用事業	市民や観光客の街なか回遊を促すことにより、本市の歴史的資源の価値を再認識する機会を創出し、歴史的風致の維持向上に寄与する。また、これまで蓄積したツアーコース等を活用し、他団体と連携して街なか回遊の情報発信の機会を拡大していく。	160		R4	継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			0					
			160					
5	歴史的風致形成建造物活用推進事業	歴史的に価値のある建造物の保存を図るため、歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物などの修景費用の一部を補助する。	4,095		R4	継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			0					
			4,095					
6	屋外広告物規制対策事業	屋外広告物の適正な管理を促すため、市条例に基づく規制や「屋外広告物ガイドライン」を活用した啓発、定期的なパトロール等を実施することにより、適切かつ質の高い屋外広告物の表示等への誘導を図る。	61		R4	継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			61					
			0					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
7	勸工場跡地と旧脇本陣蔵座敷の空間整備事業	勸工場跡地の利活用について、地域住民とともにまちづくりを考えるためのワークショップを重ねる。また、蔵座敷の利用者が過ごしやすい環境を整備することで貸館利用の促進を図る。	5,000		新規	Ⅲ(1)	まちづくり推進課	
			2,500					
			2,500					
8	まちなか回遊コンテンツ創出事業	本市の情報発信基地として、また、利用者が快適に過ごせる場として駅前空間を整備する。また、民間活力によるエリアマネジメントの導入により、駅舎東側の空間の利活用を促進するとともに、まちなかのにぎわいを創出する。	5,000		新規	Ⅲ(1)	まちづくり推進課	
			2,500					
			2,500					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-2 快適な道路網の整備

【めざすまちの姿】

幹線道路の整備が進み、市内及び市外との円滑な交通が確保されています。
生活に密着した道路・橋りょうが整備され、市民が快適に暮らしています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	道路維持改修事業(4地域)	市道の機能保全、安全・円滑な交通確保のため、市道の維持・修繕などを行う。	125,000			継続		道路河川課
			1,250					
			123,750					
2	狭あい道路整備事業	建築基準法第42条第2項の規定に基づく後退敷地等について、道路敷きとして市で買取を行う。	7,000			継続		道路河川課
			3,500					
			3,500					
3	道路改良事業(交付金)	安全で円滑な交通の確保と地域内・地域間交通の利便性向上を図るため、主要幹線道路、生活道路の整備を行う。また、老朽化した道路ストック(橋梁、トンネル、道路付属物等)の点検及び修繕を行う。	579,650			継続		道路河川課
			521,743					
			57,907					
4	街路事業(交付金)	整備が進む国道294号白河バイパスから、城山公園や白河文化交流館コミネス駐車場へのアクセス性を向上させるため、「市道城山線」の整備(歩道拡幅、改良舗装等)を行い、街路の整備による良好な都市環境の整備を図る。	152,060			継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			142,500					
			9,560					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-3 良好な居住環境の整備

【めざすまちの姿】

歴史のある中心市街地を基点に都市機能が集積し、周辺には里山に囲まれたのどかな田園が広がる自然と人々の生活が調和した住環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	木造住宅耐震診断者派遣事業	市が、民間木造住宅の耐震診断を行う技術者を派遣し、耐震診断を行うことで、震災に強いまちづくりを推進する。	698			継続		建築住宅課
			351					
			347					
2	木造住宅耐震改修助成事業	耐震診断により、耐震基準を満たさないと判断された木造住宅の耐震改修費用の一部を助成することで、震災に強いまちづくりを推進する。	1,000			継続		建築住宅課
			750					
			250					
3	公営住宅ストック総合改善事業(市営住宅改修)	既存市営住宅の外壁及び給排水管等の改修等「白河市営住宅長寿命化計画」に基づく改修工事を行い、施設の長寿命化を図り、既存ストックの有効活用を図る。	131,872			継続		建築住宅課
			102,637					
			29,235					
4	空き家対策事業	空き家の解消を図るため、空家等利活用促進対策協議会と連携し、空き家バンクや改修費補助、相談会、セミナーや冊子による意識啓発、老朽化した空き家の解体費補助等、空き家の利活用促進、発生抑制、特定空家化の防止に取り組み、良好な住環境の確保を図る。	17,542			拡充	Ⅲ(2)	まちづくり推進課
			6,205					
			11,337					
5	大規模盛土造成地変動予測調査事業	市民の安心安全な住環境等の確保を図るため、現地調査等により滑動崩落を示唆する変状が見られた大規模盛土造成地について、その安全性を確認するための第二次スクリーニング(地盤調査)等を行う。	42,015			継続		都市計画課
			21,000					
			21,015					
6	しらかわセーフロード事業	安全性を欠く変形や腐食した縞鋼板のかかった側溝などにより発生する通行障害や騒音の発生等を解消するため、道路側溝等の改修整備を実施し、安全安心な道路環境及び快適な住居環境の向上を図る。	200,000			継続		道路河川課
			200,000					
			0					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-4 公共交通の充実

【めざすまちの姿】

公共交通ネットワークを充実することにより、公共交通機関の利用者が増えるとともに、環境に配慮した地球にやさしい、安全で快適な移動手段が確保されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
1	地方バス路線維持対策事業	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	54,436		継続	Ⅲ(5)	企画政策課	
			1,555					
			52,881					
2	循環バス運行事業	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、白河市循環バスを運行する。	20,836		継続	Ⅲ(5)	企画政策課	
			629					
			20,207					
3	表郷地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、表郷地域巡回バスを運行する。(R2.10～運行休止中)※車両維持費のみ予算措置	174		継続	Ⅲ(5)	表郷庁舎 地域振興課	
			0					
			174					
4	大信地域自主運行バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、大信地域自主運行バスを運行する。	3,712		継続	Ⅲ(5)	大信庁舎 地域振興課	
			364					
			3,348					
5	東地域巡回バス事業	市民の日常生活に不可欠な地域公共交通を確保するため、東地域巡回バスを運行する。(R2.10～運行休止中)※車両維持費のみ予算措置	286		継続	Ⅲ(5)	東庁舎 地域振興課	
			0					
			286					
6	地域内移動支援事業	運転免許証を持たない高齢者(75歳以上)や障がい者の日常生活を支える移動手段を確保するため、バス及びタクシー運賃の一部を助成する。また、これまで対象としていなかった、障がい者福祉制度の通院等にかかる交通費補助を受けている障がい者も、対象者に加えて拡充を図る。	14,606		拡充	Ⅲ(5)	企画政策課	
			0					
			14,606					
7	予約型乗合タクシー実証実験事業	利便性が高く、効率的な公共交通の導入を検討するため、表郷・大信・東地域において、デマンド方式による乗合タクシーを試験的に運行する。また、3地域に加え、新たに小田川・大沼地区を対象に試験的に運行する。	10,475		拡充	Ⅲ(5)	企画政策課	
			3,483					
			6,992					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
8	地域公共交通総合連携事業	平成29年度に策定した「地域公共交通網形成計画」に基づき、効率的・効果的で持続可能な地域公共交通体系を整備するため、国・県、住民代表、交通事業者、関係団体からなる地域公共交通活性化協議会を運営するとともに、公共交通の利用促進を図る。	703		R4	継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			0					
			703					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-5 安全で安定した水の供給

【めざすまちの姿】

持続可能な水道事業の構築により、安全で安心して飲める水道水が安定して供給されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
1	水道管路更新事業	安定して水道水を供給するため、老朽管路の更新を耐震管路で実施し、災害時も断水が発生しない水道施設の整備を図る。 立石 地内ほか	360,421		継続			水道課
			0					
			360,421					
2	配水区域再構築事業	配水の効率化や災害発生時にも水道水を安定して供給するため、隣接する配水区域を接続し、安定した持続可能な水道事業の構築を図る。 上水道区域 → 旧五箇区域 上水道区域 → 旧旗宿区域	86,722		継続			水道課
			0					
			86,722					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標5 やすらぎと快適さのある住みよいまち【都市基盤分野】

施策 5-6 衛生的で快適な下水道の整備

【めざすまちの姿】

下水道の整備が計画的に進むことで、より衛生的で快適な市民生活と河川や湖沼など公共用水域の水質が守られています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
1	公共下水道施設整備事業	市街地の生活環境整備と阿武隈川流域の水質保全を図るため、下水道法事業計画に基づき、公共下水道区域の整備及び施設の改築・更新を行う。	526,500		継続		下水道課	
			521,601					
			4,899					
2	農業集落排水事業(機能強化)	老朽化した農業集落排水施設の適正な運転管理を行うため、最適整備構想に基づき施設の改築・更新を行う。	90,900		継続		下水道課	
			85,998					
			4,902					
3	公共浄化槽等整備推進事業(市設置型)	公共下水道区域、農業集落排水事業区域以外の地域の生活環境向上のため、市が合併処理浄化槽の設置及び維持管理を行う。	31,646		継続		下水道課	
			27,150					
			4,496					

基本目標6

自然と共生し、潤いのある環境を未来につなぐまち

【環境分野】



基本目標6 資源循環型社会の形成【環境分野】

施策 6-1 資源循環型社会の形成

【めざすまちの姿】

地球温暖化や資源の枯渇など地球全体の環境問題に対する意識が高まり、身近にできるごみの減量化・再資源化のための取り組みが定着することで、環境負荷の少ない資源循環型社会が形成されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	不法投棄対策事業(4地域)	不法投棄の監視パトロール業務、不法投棄の未然防止及び投棄廃棄物の撤去を行う。	2,295		R4	継続		環境保全課
			960					
			1,335					
2	資源回収奨励金助成事業	ごみの減量化・資源化・再利用を推進するため、市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給する。	2,400		R4	継続	Ⅲ(4)	環境保全課
			0					
			2,400					
3	街灯LED化整備事業	市内の防犯灯のLED化を進め、二酸化炭素排出量を抑制し低炭素社会の実現を図る。	41,800		R4	継続		道路河川課
			0					
			41,800					
4	ゼロカーボンシティ推進事業	公用車の温室効果ガス排出量の削減を図るため、電動自動車の導入及び給電設備の設置を行う。	7,145		R4	新規		財政課
			0					
			7,145					
5	小中学校施設照明LED化推進事業	市内全ての小中学校の照明を二酸化炭素削減効果が高いLED照明にすることにより、ゼロカーボンシティの推進を図る。	9,040		R4	新規		教育総務課
			0					
			9,040					
6	人材育成センター運営事業	二酸化炭素排出量の抑制による低炭素社会の実現のため、人材育成センターの照明のLED化と建具、設備等の改修を実施し、施設の省エネ化と老朽化の解消を図る。	48,390		R4	新規		商工課
			0					
			48,390					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標6 資源循環型社会の形成【環境分野】

施策 6-2 地域環境の保全

【めざすまちの姿】

河川などの身近な環境保全や意識向上を図るための環境学習等の機会が充実するとともに、市民の環境保全活動への参加意欲が高まることで、環境保全活動が活発に展開され、水と緑に恵まれた自然環境が保全されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	環境衛生委員会	地域の環境衛生の向上を図るため、市内一斉清掃や環境美化啓発活動等を行う環境衛生委員の活動に対し、費用の一部を補助する。	2,820			継続	Ⅲ(4)	環境保全課
			0					
			2,820					
2	環境水質監視調査事業	河川・湖沼等の水質環境の保全を図るため、水質測定調査を実施する。	900			継続		環境保全課
			0					
			900					
3	環境騒音調査事業	静穏な生活環境を保持するため、環境騒音調査を実施する。	800			継続		環境保全課
			0					
			800					
4	自動車騒音常時監視業務	静穏な生活環境を保持するため、自動車騒音調査を実施する。	1,600			継続		環境保全課
			0					
			1,600					
5	景観まちづくり美化推進事業	白河実業高校と連携し、実習の中で環境及び景観に配慮したごみ集積ボックスを製作してもらい、市内に設置(2ヶ所程度)する。	335			継続		環境保全課
			0					
			335					
6	脱炭素チャレンジしらかわ事業	ゼロカーボンシティの実現に向けて、市民の環境保全への関心を高める取組みを推進するとともに、本市の将来的な脱炭素に向けた「地球温暖化対策実行計画」を策定する。	12,258			継続		環境保全課
			7,500					
			4,758					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標6 資源循環型社会の形成【環境分野】

施策 6-3 緑豊かで身近な自然環境の保全と創出

【めざすまちの姿】

多くの市民や観光客が集う魅力あふれる公園となっています。
適切な地域緑化の推進が図られるとともに、森林や里山の保全・活用の促進により、緑豊かな自然環境が創出されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	ビャッコイ自生地保全事業	福島県天然記念物であり金山自然環境保全地域内にあるビャッコイ自生地を保護し後世に引き継ぐため、策定した保全計画に基づき保全策を実施する。	-	-	R4	継続	Ⅲ(1)	環境保全課
			-	-				
			-	-				
2	森林環境交付金事業	森林に対し理解を深め、守り育てる意識を育むため、小中学生を対象とした森林環境学習に対する補助を行うとともに、県産材を活用した公共施設の建設や木製机椅子などの物品を導入する。	4,351	-	R4	継続		農林整備課
			4,351	-				
			0	-				
3	南湖公園史跡整備事業	南湖公園整備基本計画に基づき、史跡整備を実施する。令和4年度は、店舗群に面した南湖北東湖岸において園路整備を実施する。	37,860	-	R4	継続	Ⅲ(1)	文化財課
			35,628	-				
			2,232	-				
4	南湖公園外来種駆除事業	外来種や特定植物の繁茂が、希少植物の生育や景観を阻害しているため、外来種水草刈りや、特定植物の繁茂抑制を実施し、景観の保全を図る。	2,651	-	R4	継続	Ⅲ(1)	都市計画課
			0	-				
			2,651	-				
5	南湖公園水質等保全調査事業	南湖の水質や、植物の生育環境が悪化しているため、県内大学との共同研究事業として水質等の調査を実施し、水質や植物の生育環境の改善に取り組む。	1,024	-	R4	継続	Ⅲ(1)	文化財課
			508	-				
			516	-				
6	南湖公園内赤松等維持管理事業(公園松くい虫防除事業、森林病虫害等防除事業)	南湖公園内において、マツクイムシの被害を抑制するため、航空防除や伐倒駆除を実施し、アカマツが生育する良好な環境を整備する。	6,591	-	R4	継続	Ⅲ(1)	都市計画課 農林整備課
			4,052	-				
			2,539	-				
7	公園施設長寿命化対策事業	公園施設のライフサイクルコスト軽減のため、新たに休憩施設等の公園施設長寿命化計画を策定し、公園施設全体の長寿命化を図る。	8,000	-	R4	継続	Ⅱ(2)	都市計画課
			4,000	-				
			4,000	-				

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	ビャッコイ自生地植生調査事業	県指定天然記念物「ビャッコイ自生地」の価値をさらに高め、適切な保全、継承を図るため、国指定天然記念物への指定に向けた植生調査等を実施する。	5,057		新規	Ⅲ(1)	文化財課	
			2,528					
			2,529					
9	南湖森林公園施設整備事業 (新型コロナウイルス感染症対策事業)	南湖森林公園を有効活用するための基礎調査や公園の評価及び活用手法について、新たな可能性を調査する。	6,925		新規	Ⅲ(1)	農林整備課	
			6,925					
			0					

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7

地域のふれあいと支えあいでともに創るまち

【コミュニティ・行財政分野】



基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-1 市民との協働による地域づくり

【めざすまちの姿】

市民団体やNPO法人等との連携や協働の取組みを積極的に進めることで、市民と行政のパートナーシップが強化され、市民活動が活発に行われています。
幅広い年代がさまざまな地域活動に参加し、世代間交流が生まれ、地域へ愛着を持つ住民が増加し、特色ある地域が形成されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	地域おこし協力隊活用事業	地方の活性化に積極的な都市地域の人材を採用し、地域の魅力発信や課題解決について実践的に行動してもらうことにより、地域の活性化を図る。	33,804		R4	継続	Ⅲ(4)	企画政策課
			33,804					
			0					
2	まちづくり・ひとづくり事業	若い世代の主体的なまちへの関わりの気運を醸成するため、主に高校生が集える場「コミュニティ・スペース」を設置し、地域社会参画等を支援するとともに、地域に対する誇りと愛着を育む。	7,560		R4	継続	Ⅲ(4)	企画政策課
			0					
			7,560					
3	地域づくり活性化支援事業(4地域)	地域の活力を育むため、地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し補助金を交付する。また、高校生を対象とした補助も行い、若者の活動を支援する。	5,000		R4	継続	Ⅲ(4)	生活防災課
			0					
			5,000					
4	集会所整備事業	地域コミュニティ活動を通して地域住民の自助、連携意識を醸成し、住み良い地域社会を実現するために、その活動拠点となる集会所のうち老朽化が進行した施設について整備する。	2,825		R4	継続		生活防災課
			0					
			2,825					
5	町内会連合会運営事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会連合会の運営費を補助するとともに町内会活動を支援する。	5,027		R4	継続		生活防災課
			0					
			5,027					
6	地域の底力再生事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会がこれまで培ってきた「協働」、「伝統」、「融和」の力を活かして実施する自主的な活動、防災訓練等を支援する。	10,796		R4	継続	Ⅲ(4)	生活防災課
			0					
			10,796					
7	いきいきカレンダー作成事業(表郷・大信・東地域)	各地域の住民がさまざまな年間行事を知ることができるようにするため、各種行事等が掲載されたカレンダーを作成し、全世帯に配布する。	2,335		R4	継続		生活防災課
			701					
			1,634					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	農業用施設整備“結”支援事業	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。	30,000		継続	Ⅲ(4)	農林整備課	
			0					
			30,000					
9	まちラボ学生プロジェクト支援事業	多くの資源が備わる白河を知ってもらうため、大学のゼミ等が、研究や活動のフィールドとして本市を活用する場合の経費の一部を支援することにより来白を促し、その活動を通して白河のファン(関係人口)を増やしていく。併せて地域課題の解決、大学生と地域・高校生との交流や、白河の魅力の発掘、情報発信等を推進する。	1,000		継続	Ⅲ(4)	企画政策課	
			500					
			500					
10	複合施設整備事業	市民会館跡地に、「健康増進」・「子育て支援」・「生きがいづくり」の機能を柱とした複合施設を整備し、未来の白河をつくるための拠点となるよう、基本設計を取りまとめ、実施設計及び管理運営計画の策定に着手する。	161,403		継続		地域拠点整備室	
			95,500					
			65,903					
11	地域プレイヤー創出・育成事業	様々な地域課題の解決と持続可能な地域社会づくりに取り組む「地域プレイヤー」の活躍が求められていることから、コミュニティビジネスやソーシャルビジネスに関心を有する人材を発掘・育成する。	13,376		新規	Ⅰ(3) Ⅲ(4)	地域拠点整備室	
			6,688					
			6,688					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-2 人権尊重・男女共同参画社会の推進

【めざすまちな姿】

市民一人ひとりの人権意識が向上し、男女が互いに尊重し合える地域社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	男女共同参画推進事業	男女共同参画に関する認識を深め、男女がともに平等な権利を持ち、それぞれの能力を十分に発揮し、その能力を活かせるよう、講習会やセミナーを開催し、男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	290		R4	継続	Ⅱ(2)	生涯学習スポーツ課
			0					
			290					
2	女性団体活動育成支援事業	女性の地位向上を図るため、婦人会の育成及び連絡調整、男女共同参画社会推進のための活動を支援する。	171		R4	継続	Ⅱ(2)	生涯学習スポーツ課
			0					
			171					
3	人権尊重思いやり事業	白河市思いやり条例の趣旨及び人権尊重の理念を広く市民に浸透させ、正しい知識に基づく教育活動や不当な差別に対する適切な支援及び助言を行うため、人権擁護委員と連携を図りながら小・中学生を対象とした思いやりの心を育む事業を開催する。	1,030		R4	継続		市民課
			849					
			181					
4	みんなの笑顔がつながる家事分担事業	男性も女性も、あらゆる分野で活躍できる社会を推進することを目的として、男性が家事・育児・介護等へ主体的に参加する意識を醸成していく。	1,822		R4	新規	Ⅲ(5)	生涯学習スポーツ課
			911					
			911					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-3 多様な交流と連携の推進

【めざすまちの姿】

国際交流や都市間交流を通して多様な価値観を認めあい、地域の良さを再認識し、文化の薫り高い魅力ある都市が形成されています。
定住人口と交流人口のバランスのとれた都市空間が形成されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	三市交流事業	姉妹都市である埼玉県行田市、三重県桑名市との相互親睦を深めるために、市長等の相互訪問を実施する。	63			継続		秘書広報課
			0					
			63					
2	埼玉県戸田市交流事業	友好都市である埼玉県戸田市との交流事業を行う。	127			継続		秘書広報課
			0					
			127					
3	国際交流協会事業	市民の国際化・国際理解などを推進するため、中学生海外派遣事業、イベント「国際交流DAY」、市内在住外国人との交流事業などを実施する。	4,978			継続	Ⅲ(5)	企画政策課
			3,108					
			1,870					
4	FIT構想推進協議会参画事業	福島(F)・茨城(I)・栃木(T)の3県の県際地域(那須岳・八溝山を中心とする地域)が、これまで培ってきた交流・連携をもとに広域交流圏としてのさらなる発展を目指す。	8			継続		企画政策課
			0					
			8					
5	宅地分譲地売払促進事業	未分譲となっている区画について、売買契約後、1年以内に住宅を建築した場合、助成金を交付するなど、販売を促進する。	14,407			継続	Ⅲ(2)	企画政策課
			0					
			14,407					
6	移住・定住推進事業	本市への移住希望者等の受け入れ体制づくりを進め、移住希望者を支援するとともに、移住に関する情報を充実させ、効果的に発信することや引越し費用を補助することで、将来的な移住・定住人口の増加を図る。	18,125			継続	Ⅲ(2)	企画政策課
			6,000					
			12,125					
7	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	県外から市内へ・市外から市内へ移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を助成し、移住・定住の促進により地域の活性化を図る。	32,000			継続	Ⅲ(2)	建築住宅課
			32,000					
			0					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	「みりよく発信」二地域居住・移住希望者市営住宅提供事業	入居率の低い外面市営住宅等の空き住戸を二地域居住や移住体験施設として活用し、白河市の情報発信や定住促進を図る。	3,050		継続	Ⅲ(2)	建築住宅課	
			1,795					
			1,255					
9	白河お試し住宅まちなかベース整備事業	市街地エリアにお試し住宅を新たに整備し、移住を検討している方に白河の暮らしやすさを実感してもらうことで、移住等を推進する。	7,249		新規	Ⅲ(2)	企画政策課	
			6,000					
			1,249					
10	白河つながるサロン(オンラインサロン)運営事業	誰もが集えるオンラインサロンを開設し、移住者や移住検討者と市民が交流するオンライン上のサードプレイスを設置する。さらに、これをきっかけに実際に人が集う民間主体のサードプレイスを増やしていく。	684		新規	Ⅲ(2)	企画政策課	
			0					
			684					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-4 開かれた市政の推進

【めざすまちな姿】

必要な情報や市政の動きが広報紙やホームページを通して分かりやすく伝えられています。
市民の声を的確に把握し、政策形成過程で市民参画が推進されています。
市の保有する情報が適正に管理され、情報公開等の相談や請求に対して迅速に対応することで市政の信頼性が高まり、透明性が確保されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	広報白河発行事業	市の政策の目的や課題・効果などについて、的確で分かりやすい情報を提供するため、毎月1回「広報白河」を発行し、市民との情報の共有化を図る。	16,285		R4	継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			6,641					
			9,644					
2	ふるさと大使事業	全国に向けて本市をPRするため、本市に縁があり、全国的に活動している方々を「しらかわ大使」として委嘱し、本市のイメージアップ、企業誘致及び観光誘客を図る。	628		R4	継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			0					
			628					
3	「白河市公式ホームページ」管理運営事業	誰にでも使いやすく、見やすいホームページを目指すため、研修会等に参加し、利用者の満足度向上を図る。	65		R4	継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			0					
			65					
4	情報力発信強化事業	市公式フェイスブック、ツイッターに加え、新たにLINEを導入することで、市民の利便性を向上させ、情報発信力の強化を図る。	1,580		R4	継続	Ⅲ(3)	秘書広報課
			0					
			1,580					
5	図柄入り白河ナンバー導入事業	広域的な地域振興、観光振興を促進するため、走る広告塔として宣伝効果の高い図柄入り白河ナンバーが白河市及び西白河郡4町村で普及するよう、周知活動等を積極的に行う。	-		R4	継続	Ⅲ(3)	企画政策課
			-					
			-					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-5 効果的・効率的な行政運営の推進

【めざすまちな姿】

限られた行政資源の有効活用を図りながら、最少の経費で最大の効果を挙げる行政運営が行われています。
市民の立場に立った質の高い行政サービスが提供されています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	白河市総合計画進行管理事務	毎年度ローリング方式により実施計画を策定するほか、成果を重視し、住民満足度を向上させるため、総合計画に位置づけられている施策などの事業を評価する。	-	-		継続		企画政策課
			-	-				
			-	-				
2	白河市総合計画策定事業	変化が速い時代の流れを見据え、市が目指す姿と、その実現に向けての主な取り組みを明らかにするため、令和5年度からスタートする新たな総合計画の策定を進め、市の羅針盤として活用していく。	3,681	0		新規		企画政策課
			0					
			3,681					
3	行政改革推進事務	行政改革推進委員会の運営、行政経営改革プランの推進・進行管理を行う。	140	0		継続		総務課
			0					
			140					
4	職員研修事業	地域の様々な行政課題に迅速かつ的確に対応できる人材を育成するため、多様な研修機会を創出する。	9,779	100		継続		総務課
			100					
			9,679					
5	デジタル・デバイド対策事業	行政デジタル化の推進にあたり、全ての人があるメリットを享受できるよう、インターネットやコンピューターを使える人と使えない人との間に生じる情報格差を是正するため、高齢者を対象にスマートフォン教室を開催する。	898	0		新規		情報政策課
			0					
			898					
6	行政デジタル化推進事業	他の業務への労力転換・時間外縮減等を図るため、RPAやAIを導入し、定型業務の自動化を図る。	4,840	0		継続		情報政策課
			0					
			4,840					
7	ICT活用行政スマート化事業	行政手続きしやすい環境整備や行政内部の手続き簡略化のため、LoGoフォーム(各種手続きのオンラインツール)を活用し、手続きのオンライン化を推進することで市民サービス向上と行政効率化を図る。	2,244	0		拡充		情報政策課
			0					
			2,244					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
				R4				
8	基幹業務系システム管理事業 (ぴったりサービス導入事業)	国が指定する27の手続き(子育て・介護・被災者支援関係)のオンライン化を進めるため、既存システムの改修を行う。	16,247		新規		情報政策課	
			8,100					
			8,147					
9	電子決裁導入事業(白河地方 広域市町村圏情報管理事業)	内部手続きのデジタル化による事務処理の迅速化・効率化、ペーパーレス化を図るため、電子決裁及び勤怠管理システムを導入する。	19,063		新規		情報政策課	
			0					
			19,063					
10	マイナンバーカード普及促進事業	マイナンバーカード普及のため、特設窓口の設置及び出張による交付申請受付を行い、交付率の更なる向上を図る。	80,076		新規		市民課	
			57,621					
			22,455					
11	電子納税システム導入事業	納付手段の選択肢を増やし、納税者の利便性向上を図るため、令和5年度から実施するキャッシュレス決済等のシステム改修を行う。	5,904		拡充		税務課	
			0					
			5,904					

※地方創生事業・・・「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標7 地域のふれあいと支え合いで共に創るまち【コミュニティ・行財政分野】

施策 7-6 健全な財政運営の推進

【めざすまちの姿】

市民協働を推進し、全職員共通の認識のもと、事務事業の見直し及び選択と集中による効果的な予算配分を図るとともに、自主財源の確保に努めることで、将来にわたり持続可能な自治体経営が実現しています。

No	事業名	事業概要	R4事業費(千円)		事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源				
1	財政計画に基づく財政運営	財政計画に基づき、安定した自主財源の確保や事務事業の見直しを推進することで、健全な財政運営に努める。	-	-	R4	継続		財政課
			-	-				
			-	-				
2	財政調整基金積立金	安定的な財政運営を行うため、基金を活用するとともに、毎年度一定額を積み立てる。	69	69	R4	継続		財政課
			69	0				
			0	0				
3	減債基金管理事務	後年度の公債費負担を軽減するため、基金を活用するとともに、毎年度一定額を積み立てる。	8	8	R4	継続		財政課
			8	0				
			0	0				
4	遊休市有地公売事業	市として利用計画の無い財産を売却し、自主財源の確保を図る。	-	-	R4	継続		財政課
			-	-				
			-	-				
5	ふるさと納税取扱事務	寄附金の使途である主要施策をPRしながら、市外に住んでいる方からふるさと納税を募るとともに、そのお礼として地場産品を送付することで、市の魅力や、まちづくりの理念等を広く発信する。	37,588	0	R4	継続	Ⅲ(3)	企画政策課
			0	37,588				
			37,588	37,588				

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

重点戦略プラン

重点戦略プラン1 魅力ある雇用をつくる

重点戦略プラン2 若い世代の活躍を支える

重点戦略プラン3 人と地域のつながりをつくる



【基本的な方向性】

地元企業の経営基盤の強化や生産性の向上に加え企業誘致を推進することで、「相応の賃金」＋「安定した雇用形態」＋「やりがい」といった、誰もが安心して働くことができる質の高い雇用の創出・確保に努めます。

また、企業間連携や異業種間連携の推進、高付加価値商品の開発、事業承継の円滑化など、地域経済に新たな価値を生み出す取組を積極的に推進します。



本市で暮らす全ての方、特に若者や女性が安心して働くことができる魅力ある雇用を創出します。

【戦略プロジェクト】

(1) 地域企業への支援強化と企業誘致の推進

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-2	産業プラザ運営事業	産業プラザ(産業支援センター及び人材育成センター)を拠点として、地域企業の経営相談、企業間連携の推進、農商工連携、起業家支援などの産業支援事業やものづくり技術講習などの人材育成事業を実施し、地元企業の振興を図る。	商工課
3-2	白河市小規模企業支援金融融資制度事業	日本政策金融公庫が行う小規模事業者経営改善資金(マル経融資)の利用者に対して、利子の一部を補助し、小規模事業者の経営の安定化を図る。	商工課
3-2	企業立地奨励金事業	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	商工課
3-2	知的財産活用事業	中小企業の競争力の維持・強化や価格競争に陥ることなく利益率の向上が期待できる知的財産の活用を推進するため、特許や商標など知的財産を生かした支援を行う「日本弁理士会」と協定を締結し、中小企業等の知的財産の権利化・活用に向けた支援を行い、中小企業の経営基盤の強化と産業の振興を図る。	商工課
3-5	サテライトオフィス推進事業(ソフト事業)	令和3年10月にオープンした「ラ・クリエーションプラス」や市内空き店舗等への企業のサテライトオフィス開設を促進するため、サテライトオフィス開設に必要な改修費等の経費を補助し、企業進出による雇用の創出や移住・定住者の増加を図る。	商工課
3-5	会津大学産業関連交流事業	会津大学と連携協定を締結し、IT人材の育成や地域産業のIT化を連携して取り組み、地域企業の底上げ、人材育成及び人材確保と創業の推進を図る。	商工課

(2) 若者の地元定着の推進

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-5	UIJターン就活促進事業	地元企業の人材確保のため、企業の魅力や基本情報などをSNS等を活用して発信するとともに、UIJターン希望者への交通費等の就活支援を実施し、地元企業の人材不足解消と定住及び就職の促進を図る。	商工課
3-5	若者Uターン・地元定着促進事業	県南地域の中小企業の人材不足や人材育成の課題を解決するため、求人の掘り起し、UIJターン促進、インターンシップ受け入れ整備などの人材不足対策や新入社員・新任管理者などを対象とした各種研修など人材育成事業を広域連携により実施し、中小企業の経営基盤の安定化を図る。	商工課
3-5	女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業	子育て等によるブランクにより就職に不安のある女性などを対象にワークショップ・セミナーを実施することに加え、託児付き就労相談所を試験的に設置することで、就労等に困難を抱える女性に寄り添い、仕事と子育ての両立を支援する。	地域拠点整備室

(3) 白河の強みを発揮した新たな産業の創出

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	創業者支援事業	地域経済の循環による地域活性化のため、起業にチャレンジしたい女性・若者等を支援するため「創業塾」や「女性のためのプチ起業セミナー」を開催するとともに、起業・創業に必要な経費の一部を支援し、創業による新たなビジネスや雇用の創造を図る。	商工課
3-1	創業支援資金融資制度事業	創業者や事業継承を機会に新分野に挑戦する第二創業者を対象とした運転資金及び設備資金の融資を受けやすくするため、その資金を指定金融機関に預託するとともに、信用保証料を補助し、創業や事業承継の促進を図る。	商工課
3-1	リノベーションまちづくり推進事業	中心市街地の空き家・空き店舗などの遊休不動産に新たな価値を見出し活用するリノベーションまちづくりを推進し、民間活力によるまちなかの賑わい創出につなげる。	まちづくり推進課
3-1	空き店舗を活用したまちなか再生支援事業	中心市街地の空き店舗を若者や子育て世代の多様な暮らし方、働き方を支援する魅力的な交流拠点として再生し、賑わい創出につなげるため、空き店舗の改装費の一部を補助する。	まちづくり推進課
3-5	サテライトオフィス推進事業(ソフト事業)【再掲】	令和3年10月にオープンした「ラ・クリエーションプラス」や市内空き店舗等への企業のサテライトオフィス開設を促進するため、サテライトオフィス開設に必要な改修費等の経費を補助し、企業進出による雇用の創出や移住・定住者の増加を図る。	商工課

3-5	会津大学産業関連交流事業【再掲】	会津大学と連携協定を締結し、IT人材の育成や地域産業のIT化を連携して取り組み、地域企業の底上げ、人材育成及び人材確保と創業の推進を図る。	商工課
3-5	コワーキングスペース「らくり」運営事業	創業を目指す方などに手軽なコワーキングスペース「らくり」を提供するとともに、伴走型で支援を実施し、市内での起業・創業を促進する。	商工課
3-5	女性活躍推進に向けた多様な働き方実現事業	子育て世代など働きたくても働くことができない女性などに対して、時間や場所を問わない新たな働き方であるクラウドソーシングのセミナー等を実施し、労働力不足の解消やワークライフバランスの向上を図る。	商工課

(4) 農業の魅力向上による雇用の場の創出

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-3	白河の大地が君を待つ！就農全カバックアップ事業	全国的に広がる田園回帰の流れを着実に捉え、新規就農及び移住・定住を促進するため、充実した就農相談体制を継続するとともに、就農フェアへの参加や収穫体験を実施する。	農政課
3-3	新規就農者育成総合対策事業	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、人・農地プランに中心となる経営体として位置付けられている又は農地中間管理機構から農地を借り受けている原則50歳未満の独立・自営就農者(認定新規就農者)に対し資金を交付する。	農政課
3-3	がんばる新規就農者支援事業	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、就農計画書、青年等就農計画書等において経営規模目標を達成するために必要な施設設備や機械購入等の経費の一部を補助する。	農政課
3-3	ディスカバリー白河農活事業	新たな担い手の確保を図るため、就農体験事業を実施するとともに参加者の交通費や宿泊費の一部を補助する。	農政課
3-3	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	スマート農業を推進するため、農作業における省力・軽労化や、栽培技術の集積によるスムーズな継承等を行う農業者への支援として、機械購入費用等を補助する。	農政課
3-3	白河市産米の消費拡大及び魅力発信事業	白河市産米の安定的な需要確保及び消費拡大を図るため、米の販売促進活動等を行うことで、白河市産米の魅力を発信するとともに地域ブランドの確立を目指す。	農政課

3-3	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	農畜産物の付加価値を高めて農業所得の向上を図るため、本市農畜産物を活用した新たな商品開発、販路開拓等の取組を支援し、6次産業化及びブランド化を推進する。また、ブランドに対する信頼や共感を高めるため、「農産物ブランド白河しろもの」について事業を展開する。	農政課
3-3	農業法人参入促進事業	最先端技術により高収益作物の生産を実現している農業法人や新たな農の雇用を生む法人等の誘致を図り、担い手の確保、新たな農業技術の普及及び農作物生産の多様化を推進する。	農政課
3-3	農地耕作条件改善事業	農業進出を計画する企業に対し基盤整備・施設建設等の支援を行い、農家出身者の雇用就農の受皿整備と栽培技術の提携や販路の共有等を図る。	農林整備課



【基本的な方向性】

生活を支える「しごと」の確保とともに、基本的な学習や本市が持つ歴史や伝統・文化、自然、食などの魅力を教え伝えることに総力を挙げることで、地域への愛着と誇りを持った人材を育み、若者の定着や回帰につなげていきます。
 また、「ひと」と「ひと」の「つながり」の重要性を再認識し、多様な価値観を互いが認め、助け合い・共存できる環境を整えることで、地域の中で誰もが安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる社会の実現を図ります。



家族構成の変化や共働きの増加など、多様化するライフスタイルに対応することで、若い世代の活躍を支えます。

【戦略プロジェクト】

(1) ニーズを捉えた婚活支援

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-3	「ふれあいの場」創出事業	独身女性及び県南地域の独身男性を対象とした「出逢いの場」の提供をはじめ、「世話やき人」の発掘など人材育成も含めた結婚支援事業を県南9市町村で連携して行い、少子化問題の解決を図る。	生活防災課

(2) 出産・子育てしやすい環境の整備

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
1-3	園児の散歩道安全対策事業	幼稚園、保育園周辺は、未就学児を中心とした子供たちが日常的に集団で活動する道路であり、特に安全対策を要するため、早急に安全施設整備等を行う。	道路河川課
2-1	予防接種事業	定期接種及び定期外である「おたふくかぜ」、「妊娠希望者等の風しん」及び小児及び妊婦対象に「インフルエンザ」ワクチン接種を実施し、費用負担の軽減を図り感染症のまん延防止と子育てしやすい環境づくりを推進する。また、風しん抗体価の低い43～60歳男性に対し、抗体検査及び予防接種を実施することにより先天性風疹症候群の予防につなげる。	健康増進課
2-1	すこやか相談・発達支援事業	保育園・幼稚園の4歳児を対象に「すこやか相談会」を実施し、保護者の子育てに関する悩みや心配事に応じるとともに、相談会後のフォローアップに努め継続的な支援を行う。併せて、保育園・幼稚園の保育力向上も図る。さらに、発達の遅れの可能性がある乳幼児を対象に、発達支援教室の開催(一部委託)や医師による発達相談会、保育園・幼稚園の巡回相談を実施することで育児不安を軽減し、健やかな発達支援を促す。	こども支援課

2-1	歯科保健事業	むし歯を予防するためフッ化物を活用し歯質の強化を図る。3歳児までは、フッ化物歯面塗布、4歳以上の幼稚園・保育園の園児及び小学校の児童並びに中学校の生徒に対してはフッ化物洗口を実施する。さらに、むし歯有病率が高くなる年中・年長児のいる幼稚園・保育園等に歯科衛生士を派遣し、6歳臼歯の大切さについての意識の醸成を図る。	こども支援課
2-2	小児平日夜間救急医療事業	子どもの健康を守り、安心して子育てができる環境の向上に資するため、夜間における小児初期救急医療体制の整備充実を図る。	健康増進課
2-2	医療機関新規開業支援事業	安心して暮らせる医療体制を整備するため、市内で新たに開業する医師及び医業を継承する医師に対して奨励金を支給し、医師の確保を図る。	健康増進課
2-3	地域子育て支援拠点事業	乳幼児とその保護者が気軽に集い、語り合い、交流する場を設けるとともに、必要に応じて育児相談や子育て情報の提供を行うことにより子育てを支援する。	こども支援課
2-3	子育て支援ガイドブック作成事務	妊娠・出産・育児・子育て支援に関する情報を一元化し、行政サービスや各種手当、相談窓口などの情報をわかりやすく提供するとともに、広く市民に周知することで、出産や育児など子育てに対する不安の軽減を図る。	こども支援課
2-3	ファミリーサポートセンター委託事務	子育てを手伝って欲しい人と子育てを手伝ってあげたい人が会員となり、子どもの一時的な預かりや保育園・幼稚園等への送迎など子育てを支え合う事業を支援する。	こども支援課
2-3	子育てサロン推進事業	子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、未就学児及びその保護者が気軽に集い交流し、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し、その費用の一部を助成する。	こども支援課
2-3	子育て支援アプリ活用事業	スマートフォン向けの子育て支援アプリを活用し、子育て支援の取組みや地域子育て支援拠点、遊び場等の情報を迅速に分かりやすく発信することで子育てを支援する。	こども支援課
2-3	こども医療費助成事業	出生から18歳までの入院・外来に係る医療費の保険診療分一部負担金を助成することで、児童の健全な育成と更なる福祉の増進を図る。	こども支援課

2-3	子育て世代包括支援センター事業	妊娠期から子育て期にわたり切れ目ない支援を実施するため、相談機能の充実や関係機関との連携強化を図り、育児不安の解消、虐待予防に努め、健やかな子育ての支援を推進する。	こども支援課
2-3	病児保育事業	保護者の育児への負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを一時的に預かる病時保育施設を運営し、仕事と育児の両立を支援する。	こども育成課
2-3	白河っ子すくすく応援クーポン券支給事業	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、0～3歳児を持つ家庭に対して、おむつ、おしりふき、ゴミ袋等と交換できる3万円分のクーポン券を交付し、安心して子育てができる環境を整備する。	こども支援課
2-3	多子世帯給食費負担軽減事業	子育てしやすい環境を充実させるため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に学校給食費を全額助成し、保護者の負担軽減を図る。	健康給食推進室
2-3	子どもに係る国民健康保険税の減免事業	子育て世代の負担軽減を図るため、子ども(18歳以下)に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	国保年金課
2-3	保育士確保対策事業	民間保育園等の保育士不足に対応するため、人材派遣会社の紹介により保育士を採用する際の紹介料に相当する額を補助する。また、保育園や認定こども園の増築・新築に伴う開園準備のため、事前に保育士を確保した場合に賃金の一部を補助する。	こども育成課
2-3	人材確保・組織体制強化事業(保育体制・保育補助者雇上強化事業)	保育の受け皿拡大に必要となる保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	こども育成課
2-3	白河市新婚生活スタート応援事業	若年層の婚姻率を上げるため、若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住居の購入費、家賃、引越費用、リフォーム費用等)を補助し、定住促進及び少子化対策を図る。	建築住宅課
2-3	子育て短期支援事業	保護者の育児疲れ等により、家庭における児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で一時的に児童の養育を行う事業を実施し、子育てしやすい環境づくりを推進する。	こども支援課

2-3	白河っ子応援！子育てなるほどバスツアー事業	子育て期の親子、出産予定の方や子育てに関心のある方などを対象に、市の子育て関連施設・事業の紹介などを行うバスツアーを実施し、「安心して産み育てられるまち」を内外に発信する。	こども支援課
2-3	妊産婦医療費助成事業	妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の助成を行い、妊婦の経済的負担の軽減を図る。	こども支援課
2-3	ごみ袋支給事業	児童扶養手当受給者を対象にごみ袋を支給することにより、一人親世帯の経済的負担軽減を図るとともに自立を支援する。	環境保全課
3-1	屋内遊び場「わんぱーく」管理運営事業	市民の交流拠点であるマイタウン白河に木育・知育をテーマにした屋内遊び場を設置することにより、中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図る。	まちづくり推進課
3-1	Omochaフリマ事業	使用しなくなった子ども用品(玩具・衣類)を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
4-1	奨学資金貸与事業	経済的理由により修学が困難である学生に奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図る。(大学等を卒業後5年間市内に居住し就労している場合に、返還金の一部を免除する制度を平成30年度に創設。)	教育総務課
7-2	男女共同参画推進事業	男女共同参画に関する認識を深め、男女がともに平等な権利を持ち、それぞれの能力を十分に発揮し、その能力を活かせるよう、講習会やセミナーを開催し、男女共同参画社会の形成や意識の高揚を推進する。	生涯学習スポーツ課

(3) 社会を生き抜く力を育む教育の充実

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
4-1	学校図書館利活用推進事業	児童生徒の読書の機会を増やし、豊かな心を育むとともに学力向上を図るため、市立図書館と連携して学校司書を配置し、学校図書館の有効活用を図る。	学校教育課
4-1	白河の歴史文化再発見事業(小学校)	小峰城跡等の史跡や指定文化財、小峰城歴史館・中山義秀記念文学館の見学、また、松平定信公の業績などを学ぶことにより、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課

4-1	学校基礎学力向上推進事業(小・中学校)	小・中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導により、授業の質的改善を目指した教育活動を展開し、児童生徒の学力向上を図る。	学校教育課
4-1	ICT教育環境整備事業(小・中学校)	学校における教育のICT化に向けた環境整備を図るため、教室への電子黒板の導入や校務用PCの更新などを計画的に実施するとともに、児童生徒のコンピュータを操作する技能を高めるプログラミング学習を充実させるため、専門知識を有する支援員を各学校へ派遣しICTを活用した学習活動を実施する。	学校教育課
4-2	キッズシアター(演劇教室)開催事業	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性や想像力を育み、情緒豊かな児童の育成を図る。	生涯学習 スポーツ課
4-2	舞台芸術鑑賞授業開催事業	中学生に質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することにより、豊かな感性や想像力を育み、創造性豊かな人間形成を図る。	生涯学習 スポーツ課
4-3	図書・視聴覚資料等整備事業	市民の要望等に対して多くの図書資料を提供し、充実を図るとともに、こどもの本や大活字本などきめ細かい蔵書や視聴覚資料の整備を図る。	図書館
4-4	白河文化交流館管理運営事業	コミネスの効果的・効率的な運営及び管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営することにより、文化芸術の振興拠点として、また、市民相互の交流活動拠点としての役割を果たす。また、「白河市コミネス交響楽団」や「コミネス混声合唱団」などの団体育成を行う。	文化振興課
4-4	アートによる文化振興事業	アーティスト・イン・レジデンスを目指した取り組みとして、プロの劇団の滞在型活動を誘致し、稽古を公開するとともに、小中学生対象の演劇のワークショップを実施する。また、高校の演劇部を対象とした、プロの劇作家や演出家による講習会を実施するなど、文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進する。	文化振興課
4-4	しらかわ駅伝競走大会開催事業	「駅伝のまち しらかわ」を全国にアピールするとともに、駅伝を通じた交流を深めることを趣旨として、しらかわ駅伝競走大会を開催する。	生涯学習 スポーツ課

4-4	ポッチャ推進事業	障がいの有無や年齢を問わずに楽しめる「ポッチャ競技」の普及を図り、健康増進や共生社会の実現に寄与する事業を展開する。	生涯学習 スポーツ課
4-5	小峰城歴史館特別企画展開催事業	白河市の歴史文化を発信するため、特別企画展を開催する。 渋沢栄一と松平定信展	文化財課
4-5	白河歴史教科書活用事業	本市の歴史と伝統に対する正しい理解と郷土愛の醸成を図るとともに、本市の魅力を発信するため「しらかわ検定」を実施する。	まちづくり 推進課
4-5	白河かるた作成事業	未来を担う子どもたちの郷土愛を育むため、小学生でも遊び感覚で本市の歴史と伝統・文化に触れることができる「白河かるた」を作成し、地域の歴史と伝統文化に対して関心を高める機会を創出する。	まちづくり 推進課



【基本的な方向性】

「しごと」と「ひと」の創生を図るとともに、市民が主体となったまちづくりを進めることで、個性的で活気と活力に満ちた地域社会の実現を図ります。



本市の知名度・認知度アップや観光振興による交流人口や関係人口の増加を図るとともに、大都市（特に首都圏）に在住する移住希望者等に対し本市の魅力を積極的に発信することで、人と地域のつながりをつくります。

【戦略プロジェクト】

(1) 地域資源を活用した観光の振興

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	しらかわ観光ステーション整備事業	JR白河駅舎に隣接する既存建造物を観光客が楽しみながら観光プランやまち歩きルートを考える体験型の観光案内所「しらかわ観光ステーション」として改修するとともにコンピュータ広場と一体的に整備することにより、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
3-4	観光物産PR事業	観光誘客を促進するため、首都圏等で行われる観光物産展に出展し、また、観光パンフレットを制作するなどし、本市の観光及び物産のPRを行う。	観光課
3-4	サイクルツーリズム推進事業	観光誘客を促進するため、那須町、西郷村と連携を図り、サイクルイベントへ出展するとともに、3自治体にまたがる周遊コースをPRし、自転車観光の気運を高める。	観光課
3-4	アジアインバウンド誘致事業	県南地方の町村と連携してモニターツアー等の事業を実施し、アジア諸国等からのインバウンド誘客を進める。	観光課
3-4	フィルム・コミッション事業	観光や文化の振興及び地域活性化につなげるため、首都圏からの交通の便が良く、歴史的建築物が多く残っているなど、本市の優位性を活かし、映画等の撮影の誘致を推進する。	観光課
3-4	南湖公園魅力発信事業	多くの方々に南湖の魅力を知ってもらうため、南湖を中心としたイベントを実施し、誘客を促進する。また、松平定信に焦点を当て、南湖公園や小峰城に関連する方などを交えたシンポジウムを開催し、本市の歴史やその魅力を再確認すると共に市内外へ情報発信し誘客促進を図る。	観光課

3-4	南湖魅力向上事業	国道294号白河バイパスの開通を見据え、観光客等が安心して来園できるよう案内看板を設置するとともに、道路を含むオープンスペースを活用したイベントの開催や歩行者の安全性確保・魅力を高める方策を検討するための交通量調査を実施し、南湖公園の新たな魅力の発掘や向上を図る。	都市計画課
3-4	広域観光推進事業	那須町と連携した観光推進事業により両自治体間の周遊を促進するとともに、那須白河ブランドの創出により、本市の知名度向上及び観光誘客を拡大する。	観光課
3-4	新たな地域資源調査活用事業	来訪者が白河ラーメンなどの観光情報を手軽に取得出来るよう、観光情報を収集・データベース化し、タッチパネル等により情報検索できるシステムを提供し、来訪者の満足度向上を図る。	観光課
3-4	白河が応援、白河を応援プロジェクト事業	「知ってもらおう」「食べてもらおう」「来てもらおう」の3つの視点で、新聞広告の掲載やインフルエンサーの情報発信、進学相談会における市産米の物販など、本市の特色ある情報を継続して発信し、白河ファンを増やす。	観光課
4-5	小峰城歴史館特別企画展開催事業【再掲】	白河市の歴史文化を発信するため、特別企画展を開催する。 渋沢栄一と松平定信展	文化財課
4-5	小峰城跡史跡整備事業	将来の石垣管理に向けた基礎情報を得るため、石垣悉皆調査を行い、石垣カルテの作成を行う。また、震災後の石垣変動の有無を確認するため、動態観測を行う。	文化財課
4-5	清水門復元整備事業	市のシンボル、小峰城の史跡としての価値をさらに高めるため、市民から期待されている「清水門」を復元する。令和4年度は実施設計および樫大柄材の調達を行い、6年度の建築工事を完了を目指す。	文化財課
5-1	歴史的資源活用事業	市民や観光客のまちなか回遊を促すことにより、本市の歴史的資源の価値を再認識する機会を創出し、歴史的風致の維持向上に寄与する。これまで蓄積したツアーコース等を活用し、他団体と連携して街なか回遊の情報発信の機会を拡大していく。	まちづくり推進課
5-1	歴史的風致形成建造物活用推進事業	歴史的に価値のある建造物の保存を図るため、歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物などの修景費用の一部を補助する。	まちづくり推進課

6-3	南湖公園史跡整備事業	南湖公園整備基本計画に基づき、史跡整備を実施する。令和4年度は、店舗群に面した南湖北東湖岸において園路整備を実施する。	文化財課
-----	------------	---	------

(2) 移住・定住の促進

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-3	白河市新婚生活スタート応援事業【再掲】	若年層の婚姻率を上げるため、若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費(住居の購入費、家賃、引越費用、リフォーム費用等)を補助し、定住促進及び少子化対策を図る。	建築住宅課
3-1	まちなか居住支援事業	中心市街地内の民間賃貸住宅に居住する一定の要件を満たした子育て世代に対し、その家賃の一部を補助することにより、中心市街地への居住促進を図る。	まちづくり推進課
5-3	空き家対策事業	空き家の解消を図るため、空家等利活用促進対策協議会と連携し、空き家バンクや改修費補助、相談会、セミナーや冊子による意識啓発、老朽化した空き家の解体費補助等、空き家の利活用促進、発生抑制、特定空家化の防止に取り組み、良好な住環境の確保を図る。	まちづくり推進課
7-3	移住・定住推進事業	本市への移住希望者等の受け入れ体制づくりを進め、移住希望者を支援するとともに、移住に関する情報を充実させ、効果的に発信することや引越し費用を補助することで、将来的な移住・定住人口の増加を図る。	企画政策課
7-3	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	県外から市内へ・市外から市内への移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を助成し、移住・定住の促進により地域の活性化を図る。	建築住宅課
7-3	「みりよく発信」二地域居住・移住希望者市営住宅提供事業	入居率の低い外面市営住宅等の空き住戸を二地域居住や移住体験施設として活用し、白河市の情報発信や定住促進を図る。	建築住宅課
7-3	白河お試し住宅まちなかベース整備事業	市街地エリアにお試し住宅を新たに整備し、移住を検討している方に白河の暮らしやすさを実感してもらうことで、移住等を推進する。	企画政策課
7-3	白河つながるサロン(オンラインサロン)運営事業	誰もが集えるオンラインサロンを開設し、移住者や移住検討者と市民が交流するオンライン上のサードプレイスを設置する。さらに、これをきっかけに実際に人が集う民間主体のサードプレイスを増やしていく。	企画政策課

(3) 戦略的なシティプロモーションの展開

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
7-4	広報白河発行事業	市の政策の目的や課題・効果などについて、的確で分かりやすい情報を提供するため、毎月1回「広報白河」を発行し、市民との情報の共有化を図る。	秘書広報課
7-4	ふるさと大使事業	全国に向けて本市をPRするため、本市に縁があり、全国的に活動している方々を「しらかわ大使」として委嘱し、本市のイメージアップ、企業誘致及び観光誘客を図る。	秘書広報課
7-4	「白河市公式ホームページ」管理運営事業	誰にでも使いやすく、見やすいホームページを目指すため、研修会等に参加し、利用者の満足度向上を図る。	秘書広報課
7-4	情報発信力強化事業	市公式フェイスブック、ツイッターに加え、新たにLINEを導入することで、市民の利便性を向上させ、情報発信力の強化を図る。	秘書広報課
7-4	図柄入り白河ナンバー導入事業	広域的な地域振興、観光振興を促進するため、走る広告塔として宣伝効果の高い図柄入り白河ナンバーが白河市及び西白河郡4町村で普及するよう、周知活動等を積極的に行う。	企画政策課
7-6	ふるさと納税取扱事務	寄附金の使途である主要施策をPRしながら、市外に住んでいる方からふるさと納税を募るとともに、そのお礼として地場産品を送付することで、市の魅力や、まちづくりの理念等を広く発信する。	企画政策課

(4) 市民協働の推進と外部人材の積極的活用

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
3-1	Omochaフリマ事業【再掲】	使用しなくなった子ども用品(玩具・衣類)を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
4-4	アートによる文化振興事業【再掲】	アーティスト・イン・レジデンスを目指した取り組みとして、プロの劇団の滞在型活動を誘致し、稽古を公開するとともに、小中学生対象の演劇のワークショップを実施する。また、高校の演劇部を対象とした、プロの劇作家や演出家による講習会を実施するなど、文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進する。	文化振興課
7-1	地域おこし協力隊活用事業	地方の活性化に積極的な都市地域の人材を採用し、地域の魅力発信や課題解決について実践的に行動してもらうことにより、新たな魅力の醸成と地域の活性化を図る。	企画政策課

7-1	まちづくり・ひとづくり事業	若い世代の主体的なまちへの関わりの気運を醸成するため、主に高校生が集える場「コミュニティ・スペース」を設置し、地域社会参画等を支援するとともに、地域に対する誇りと愛着を育む。	企画政策課
7-1	地域づくり活性化支援事業	地域の活力を育むため、地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し補助金を交付する。また、高校生を対象とした補助も行い、若者の活動を支援する。	生活防災課
7-1	地域の底力再生事業	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、町内会がこれまで培ってきた「協働」、「伝統」、「融和」の力を活かして実施する自主的な活動、防災訓練等を支援する。	生活防災課
7-1	農業用施設整備“結”支援事業	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。	農林整備課
7-1	まちラボ学生プロジェクト支援事業	多くの資源が備わる白河を知ってもらうため、大学のゼミ等が、研究や活動のフィールドとして本市を活用する場合の経費の一部を支援することにより来白を促し、その活動を通して白河のファン(関係人口)を増やしていく。併せて地域課題の解決、大学生と地域・高校生との交流や、白河の魅力の発掘、情報発信等を推進する。	企画政策課
7-1	地域プレーヤー創出・育成事業	様々な地域課題の解決と持続可能な地域社会づくりに取り組む「地域プレーヤー」の活躍が求められていることから、コミュニティビジネスやソーシャルビジネスに関心を有する人材を発掘・育成する。	地域拠点整備室

(5) 誰もが活躍できる地域社会の実現

基本施策No.	事業名	事業概要	担当課
2-1	へる塩プロジェクト事業	高血圧予防講演会や減塩相談会を開催するとともに、特定健診で血圧高値の方や尿中塩分濃度高値者及び小学6年生に対し尿検査による塩分測定を実施し減塩についての啓発を行う。あわせて、へる塩健康応援店の普及を図ることにより、健康に関する市民の意識を高揚させる。	健康増進課

2-1	特定保健指導事業	生活習慣病を予防することにより健康寿命を延ばし、医療費適正化につなげるため、特定健康診査の結果通知に基づき、動機付け支援、積極的支援を対象者に応じた指導内容を検討して実施する。	健康増進課 国保年金課
2-1	重症化予防事業	糖尿病の受診中断者や未受診者など、糖尿病性腎症の重症化リスクが高い方を主治医と連携して支援する「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」や、このプログラム以外の生活習慣病重症化リスクが高い方を対象に、個別面接、家庭訪問等を行い、自主的に生活習慣の改善が出来るように支援し、医療費の抑制を図る。	健康増進課 国保年金課
2-1	健康ポイント事業	市民の健康に対する意識の醸成と健康増進のため、スマホアプリや活動量計を活用し、日々の歩行や血圧・体脂肪等の測定データを自動的に管理するとともに、健診受診や歩数等に応じてポイントを付与することができる「健康ポイントプログラム」を活用し、健康づくりを支援することで、健康寿命の延伸と医療費の抑制を図る。	健康増進課
2-1	白河QOL向上プロジェクト事業	市民のQOL(生活の質)を長く、良く保ち続けるため、実態調査を行い、医療・介護・健診データと関連付け分析する。その結果に基づき、健康支援事業を展開し健康寿命の延伸と医療費の抑制につなげる。	健康増進課
2-2	地域医療体制支援事業	救急医療・周産期医療・小児医療及び脳疾患医療充実のため、本市及び西白河郡内町村・那須町において、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し支援を行い、医療体制の整備充実を図る。	健康増進課
2-4	高齢者サロンあったかセンター事業 (介護保険特別会計)	高齢者が歩いて行ける範囲を目安に、高齢者が気軽に集まり地域の住民と触れ合うことができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	高齢福祉課
2-4	生活支援体制整備事業(介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるように、地域資源の活用と連携を図る生活支援協議体とコーディネーターの協働による地域支えあいの仕組みづくりを推進する。	高齢福祉課
2-4	高齢者居場所づくり事業(介護保険特別会計)	高齢者の介護予防と生きがいづくりを推進するための場として、常設型の「居場所」が現在、白河地域に2箇所、表郷地域に1箇所、東地域に1箇所、計4箇所設置されており、今後も高齢者が気軽に集まり交流する場として、新たな「居場所」づくりの開設に向けた取組みを続ける。	高齢福祉課

2-4	らく楽健康体操事業	高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康で生きいきとした生活を送れるようにするため、「コーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け介護予防健康体操プログラムを作成し、筋力維持や運動機能の向上を図る。	高齢福祉課
2-4	地域包括支援センター運営事業 (介護保険特別会計)	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターを運営する。	高齢福祉課
2-4	高齢者見守り生活支援事業	地域密着型の介護予防体制の構築と「新しい生活様式」へ対応するため、日常生活に欠かせない買い物の支援と高齢者への声かけを移動販売車で実施し、地域の高齢者を見守りながら買い物をサポートする。また、電話による安否確認を実施し、孤立防止と見守りを継続して実施する。	高齢福祉課
2-5	地域生活支援事業	障がいのある方を対象に、日常生活用具の給付や相談支援員の派遣、手話等による意思疎通の支援、訪問入浴や日中一時預かりサービスの提供などを行い、自立した日常生活や社会生活を支援する。また、障がいのある方の将来や親亡き後などの緊急時に備えるため、障がい者基幹相談支援センターにコーディネーターを配置し、要支援者の掘り起こしや相談支援、関係事業所との受入れ調整など、地域生活支援体制の整備を推進する。	社会福祉課
2-6	ひきこもり自立支援事業	ひきこもりの長期化や高齢化に伴い社会的な孤立に追い込まれてしまう状態を防ぐために、ひきこもりに特化した第一次相談窓口となる「白河市ひきこもり相談支援センターTUNAG(つなぐ)」を設置し様々な悩みや相談に応じ、関係機関等とも連携し必要な支援につなげることで、当事者の自立や社会参加の促進を図る。	社会福祉課
2-6	若者居場所づくり事業	ひきこもりやニートなど社会生活を営む上で困難を抱える若者に対し、社会と個人をつなぐ「居場所(ユースプレイス)」を関係9町村と共同で提供し、他者との交流や各種プログラムの実践を通して社会性を身に付けさせ、就労意欲の向上及び社会参加の促進を図る。	社会福祉課
4-4	ボッチャ推進事業【再掲】	障がいの有無や年齢を問わずに楽しめる「ボッチャ競技」の普及を図り、健康増進や共生社会の実現に寄与する事業を展開する。	生涯学習スポーツ課
5-4	地方バス路線維持対策事業	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	企画政策課

5-4	循環バス運行事業	市民の日常生活に必要な地域公共交通を確保するため、白河市循環バスを運行する。	企画政策課
5-4	地域内移動支援事業	運転免許証を持たない高齢者(75歳以上)や障がい者の日常生活を支える移動手段を確保するため、バス及びタクシー運賃の一部を助成する。また、これまで対象としていなかった、障がい者福祉制度の通院等にかかる交通費補助を受けている障がい者も、対象者に加えて拡充を図る。	企画政策課
5-4	予約方乗合タクシー実証実験事業	利便性が高く、効率的な公共交通の導入を検討するため、表郷・大信・東地域において、デマンド方式による乗合タクシーを試験的に運行する。また、3地域に加え、新たに小田川・大沼地区を対象に試験的に運行する。	企画政策課